

第六十五回帝國議會
衆議院
臨時米穀移入調節法案外二件委員會會議錄(速記第五回)

會議

昭和九年三月十九日(月曜日)午前十時四十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 胎中楠右衛門君

理事石川 又八君 理事池田 秀雄君

河野 一郎君 八田 宗吉君

高橋熊次郎君 武田德三郎君

島田七郎右衛門君 田中 貞二君

松山常次郎君 庄 晋太郎君

大本貞太郎君 三善 信房君

東 武君 福井 甚三君

野村 嘉六君 高田 耘平君

川崎 克君 櫻井兵五郎君

原 淳一郎君 深水 清君

小山 谷藏君

出席國務大臣左ノ如シ

内閣總理大臣 子爵齋藤 實君

兼文部大臣 農林大臣 後藤 文夫君

出席政府委員左ノ如シ

農林政務次官 子爵織田 信恒君

農林參與官 松村 謙三君

農林省米穀部長 荷見 安君

拓務政務次官 堤 康次郎君

拓務省殖産局長 北島謙次郎君

朝鮮總督府政務總監 今井田清徳君

臺灣總督府總務長官 平塚 廣義君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

臨時米穀移入調節法案(政府提出)

政府所有米穀特別處理法案(政府提出)

米穀需給調節特別會計法中改正法律案

(政府提出)

○胎中委員長 是ヨリ開會致シマス——野村嘉六君

○武田委員 議事進行ニ付テ發言ヲ求メマス

○胎中委員長 何デス

○武田委員 議事進行ニ付テ

○胎中委員長 武田君

○武田委員 昨日私ハ總督府ノ方ニ質問ヲ致シマシタ際ニ、朝鮮ノ米穀ノ數量ガ少ク

ナツタ原因ニ付テ、數字のニ御示シテ願ヒタ

イト申上ゲテ置イタノデアリマスガ、ソレ

ガ出來マシタラ戴キタイト思ヒマス、若シ

出來ナケレバ書類デナクモ、口頭デモ御答

願ヘバ結構デアリマスガ、ソレハドウナリ

マシタラウカ

○胎中委員長 武田君ノ御説ハ徹底シマシ

タカ、分リマシタカ

○武田委員 昨日今井田總監ノ答辯ニ對シ

テ、私ハソレヲ數字のニ御示シテ願ヒタイ

ト云フコトヲ御願シテ置イタノデスガ、書

類デモ口頭デモ宜イデスカラ、ソレヲ御示

シテ願ヒタイト思ヒマス

○今井田政府委員 數字ハ分ッテ居リマス

ノデ、書類デ御示シ致シタイト思ヒマシテ、

只今調整中デアリマスカラ、今暫ク御待下

サイ

○武田委員 成ベク速ニ……

○今井田政府委員 承知致シマシタ

○胎中委員長 野村君

○野村委員 私ハ此朝鮮ノ產米關係ニ付

テ、實ハ豫備知識ヲ有タヌデ、ソレデ御伺ス

ル次第デアリマス、昨日朝鮮ノ政府委員ノ御

方ニ御同致シタ所ガ、今日現在開墾サレテ

居ル田地ガ百六十七萬町歩、ソレカラ本年ノ

付託議案

臨時米穀移入調節法案(政府提出)

政府所有米穀特別處理法案(政府提出)

米穀需給調節特別會計法中改正法律案(政府提出)

收穫米ガ千八百十八萬石、斯ウ云フ御話デ

アリマシタ、然ラバ將來開墾スベキ土地ガ

ドレ程アル見込デアリマスカト、質問シマ

シタ所ガ、ソレニ對シテハ幾ツカニナッテ居

リマスガ、大體合算致シマス云フト、五

十五萬九千町歩、斯ウ云フコトデアリマシ

タ、ソコデ此五十五萬九千町歩ハ自力デ開

墾出來マスカ、又政府ノ補助ニ依ッテ開墾

ガ出來マスカ、若シ政府ノ補助ガ無カッタ

ナラバ開墾出來ナイ境遇ニアルノデアリマ

スカト、質問シタ所ガ、ソレハ矢張政府ノ

補助、總督府ハ補助ガ無イト云フト難シイ

ト云フ御答辯デアリマス、ソレデ伺フノハ、

然ラバ是モ勿論大體デ宜シウゴザイマス

ガ、一段歩ニ付テ今日朝鮮總督府ガ開墾ス

ルニハ、ドレ位ノ金額ヲ補助シテ居ルノデ

アリマセウカ

○今井田政府委員 數字ニ付キマシテ尙ホ

多少ノ正確ナルコトガ分リマシタノデ申上

ゲマス、先日基本調査ニ依ッテ、將來増產ヲ

圖ルベキ面積ガ約六十五萬町歩アル、ソレ

デソレノ内譯ヲ申セバ、既成水田ノ灌漑改

善ニ俟ツベキモノガ三十二萬九千町歩、ソレカラ地目變換ニ依ル耕地ノ擴張ガ十四萬五千町歩、開墾ガ一萬六千町歩、干拓ガ七萬三千町歩、其他ガ八萬五千町歩、是等ヲ併セマシテ六十五萬町歩ガ、將來稻作ノ増加ヲ圖ル面積デアリマス、其中先日モ御話ニナリマシタガ、產米増殖計畫ニ依リマシテ、是等ノ耕地ニ付キマシテ、改善ヲ講ズベキ計畫ヲ致シテ居ルモノガ三十五萬町歩、其三十五萬町歩ニ今日マデ實施致シテ參リマシタモノガ十五萬九千町歩デアリマシテ、差引アトノ四十九萬町歩ト云フモノガ、先程申シマシタヤウニ、今後各種ノ改善ヲ加ヘマスレバ、増產ヲ圖ラレル餘地ニナッテ居ルノデアリマス、ソレガ四十九萬町歩ニ相成ッタノデアリマス、サウシテ其四十九萬町歩ニ對シテ、自力デ開墾、干拓、或ハ灌漑水利ノ便ヲ圖ルコトガ出來ルカ、ドウカト云フ風ナ御質問ト存ジマスルガ、ソレニ付キマシテハ、從來ハ是等ノ事業ニ對シマシテハ、ソレノ相當ノ補助ヲ致シテ居ルノデアリマス、今回ノ改善ニ付テハ、工事費ノ二割、地目變換ニ付キマシテハ二割五分、開墾ニ付キマシテハ三割、干拓ニ付キマシテハ五割ノ補助ヲ今日致シテ居ルノデアリマス、斯様ナ補助ヲ致シマシテモ、米價ガ

下落致シマシタ爲ニ、十分採算ガ取レナイノデアリマス、今後米價ガ非常ニ昂騰致シマスとか、或ハ生産費ガ非常ニ安クナリマストカ、特別ノ事由ノ發生シマセヌ限りハ、大部分ノ所ハ自力デ改善ヲ加フト云フコトハ困難デハナイト思フノデアリマス、併シ一部ニ付テハ多クノ補助ヲ要シナイデ改善ガ出來ルノデアリマス、一部ノモノニ付キマシテハ自力デ出來ル場合ガアリマスガ、大體論ト致シマシテハ、相當ノ補助ヲシナケレバ、自力デハ工事が施行出來ナイモノト、斯様ニ認メテ居ルノデアリマス

○野村委員 事實ニ對スル今ノ御答辯ハ洵ニ明瞭デアリマシタ、ソコデ更ニ伺ヒタイノハ、サウ致シマス、自力デハ中々開墾ガ難カシイ、矢張政府ノ補助ヲ要スル、斯ウナリマスレバ、今日ハ此米ノ洪水トモ謂フベキ状態ニアルノデアリマスカラ、朝鮮總督府ノ政策トシテハ、此未開墾地ニ對シテハ、先ヅ此土地ヲ開墾サセナイヤウナ御方針ヲ御執リニナルノデアリマセウカ、ドウデアルカト云フコトヲ伺ヒタイ、是ハ誰デモ出來ル仕事デアリマセヌケレドモ、政府ノ力ヲ加ヘルコトニ致シタナラバ、是ハ勢ヒ將來ハ開墾サセナイト云フ政策ガ立テラレルダラウト考ヘマスガ、是ハ殊ニ今井

田總監ニ政策問題デアルカラ伺ヒタイ

○今井田政府委員 只今補助ヲ與ヘマシテ實行中ノモノハ、產米増殖計畫ニ基クモノデアリマス、ソレガ十五萬九千町歩アルト云フコトモ申上ゲテ居リマス、ソレデ從來既ニ工事ニ著手致シテ居ルモノハ、之ヲ途中デ打切ルト云フコトニナルト、徒ニ不經濟ニ流レマスノミナラズ、事業者ヲシテ失望セシメル所以デアルカラ、既ニ工事ニ著手致シテ居ルモノハ、現在ノ儘デヤッテ居リマス、併シ新規ニ著手致シマスモノハ、今日ノ米穀市場、其他ヲ考慮致シマシテ、全部手控シテ居リマス、隨テ米穀需給關係ガ今日ノヤウナ狀況ニナリマスル以上ハ、新規ナモノニ補助ヲ與ヘテ、之ヲ助成スルト云フコトハ、今日ノ狀況ニ於テハ之ヲ見合セタイ、斯様ナ政策ヲ採ッテ居ル次第デアリマス

○野村委員 サウ致シマス、現在ニ繼續シテ居ル仕事ダケハ中途デ打切ルト云フコトハ出來ナイ話ダ、併シ將來新シキヤル分ニ對シテハ、助成ヲセズニ打切ル考ダト云フ御答辯ハ能ク分リマシタ、ソコデ昨年ノ米作ハ、千八百十八萬石現在ノ土地カラ收穫シテ居ルガ、是ハ平年作デアリマスガ、又内地モ昨年ハ非常ナ豐作デアリマシタ

ガ、是ハ豐作ノ結果、斯ル多量ノ米ガ穫レタノデアリマスガ、其點ハ若シモ統計デモアリマシタナラバ、其統計ヲ示シテ戴キタイ

○今井田政府委員 昭和八年ノ產米ハ、非常ナ豐作ノ結果ノ增收デアリマス、平年作ニ於キマシテハ、千六百萬石内外ト豫想致シテ居リマスガ、過去五年間ノ實收平均ヲ見マスレバ、千六百六十五萬石、斯ウナッテ居リマス、尤モ是ハ八年度ノ豐作分ヲ含メテ千六百六十五萬石トナッテ居ルノデアッテ、平年作トシテハ千六百萬石内外ト考ヘテ居リマス

○野村委員 サウシマス昨日御提出ニナリマシタ、本年ノ所謂買上米七百萬石ト云フモノハ、ソレハ昨年ノ豐作ニ基イテ、サウ云フ計算ガ出來ルノデ、普通ナラバ先ヅ六百萬石ト將來ヲ假想シテ宜シイ譯デスナ

○荷見政府委員 只今ノ御話ハ私共ノ方デ差上ゲタモノ、御質問デアリマスカラ、私カラ申上ゲマス、實際ト致シマス、昨年ハ非常ニ豐作デアリマス、詰リ朝鮮ノ產米ハ昭和五年度ニ次グノ稀有ノ豐作デアアルコトハ、私共ノ方カラ度々申上ゲルコトデアリマス、ソレデアリマスカラ、本年ハ百二十萬石ノ季節調節買入ヲ既ニ終リマシタ、ソ

レカラ朝鮮ニ於キマシテモ、三百萬石ノ粳貯藏ノ獎勵ヲ實行サレマシテ、粳デ三百萬石ト云フモノハ内地ニ移サヌト云フコトニ御取計ヲ願フデ居ル譯デアリマス、然ルニ二月末迄ノ移出數量ハ三百六十餘萬石デアル、朝鮮總督府ノ方カラ拓務省ヲ通ジテ本年ノ三月一日以後十月末ニ至ル移出見込數量ト云フモノハドレ程デアルカト申シマス、ソ

ニ平年作デアッタナラバ、千六百萬石穫レルモノデアルト云フコトデアリマスガ、ソコデ伺ヒタイノハ、現在開墾サレテ耕作サレテ居ル百六十七萬町歩ノ中、棉花其他ノ代作ニ變リ得ベキ田地ハドレ位アリマスカ、大體ノ豫想デ宜シウゴザイマスカラ、ソレヲ伺ヒタイと思ヒマス

○今井田政府委員

平年作デ千六百萬石内

外ト申シマシタガ、假ニ土地ノ開墾事業ハ新規ノモノヲ見合スト致シマシテモ、肥料ノ改良、或ハ耕作方法ノ進歩等ニ依リマシテ、自然ノ增收ハアリ得ルト豫想シナケレバナリマセヌ、此點ハドウゾ御諒承ヲ願ヒタイと思ヒマス、ソレカラ現在稻作ニ依リマスル土地面積ノ中デ、棉作或ハ其他ノ作物ニ代リ得ル面積ハドレ位アルカト云フコトデアリマスガ、是等ニ付キマシテハ、ソ

五萬町歩ノ棉作耕地面積ノ擴張ノ中、現ニ稻作ヲ致シテ居リマスモノガ大體ドレ位轉換出來ルデアラウカト云フ、大體ノ見當ハ有ッテ居ルノデアリマス、其見當ト致シマシテハ、今後擴張スベキモノ、約一割ハ特別ナ補助、或ハ其他ノ方法ヲ講ジマセヌデモ、稻作ガ棉作ニ變テ來ルト云フ豫想ヲ致シテ居リマス、之ニ對シマシテ今後特別ナ棉作ノ獎勵ニ付キマシテ補助ヲ加ヘ、特段ナ方法ヲ加ヘマシレバ別デアリマスガ、今日ノ棉作獎勵施設ノ結果ト致シマシテ、大體一割ノモノガ轉換シ得ルノデハナイカト豫想シテ居リマス

○野村委員

サウ致シマスルト、第一ノ肥料トカ、乃至粳トカ、其他ノ改良ニ依ッテ百六十七萬町歩デアッテモ自然ニ增收スル、

斯ウ云フ御話デアリマスガ、是ハ御尤デス、内地ニ致シマシテモ三十年毎ニ一反歩二石穫レタモノガ一石殖エテ居ル、詰リ三十年經ッタナラバ二石ノモノハ三石ニナル、是ハ假定デアリマシテ、正確ノコトハ申サレマセヌガ、兎ニ角内地ニ於キマシテモ同様ニ人ノ力、機械ノ力、肥料ノ力ニ依ッテ同じ一反歩デモ米ガ增收サレルト云フコトハ、

今政府委員ノ仰シヤル如ク見込ンデ置ク必要ガアル、ソレカラ百六十七萬町歩ノ中カラ約一割ハ政府ガ補助ヲセナクテモ自然ニ棉花ノ方ニ行クダラウ、棉花ノ方ノ耕作ニ移ルダラウ、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、若シモ政府ガ補助シタナラバ、棉花代作ニ對スル補助ヲシテ農村ヲシテ困ラセナイヤウニ、損サセナイヤウニ致シタナラバ、マダヨリ多クノ反別ガ代作ノ方ニ轉換致スヤウナ御考ハアリマセヌカ、ソレハドウデスカ

○今井田政府委員

モウ一度前ニ申シマシタコトニ付キマシテ、誤解ノナイヤウニ致シテ置キタイと思ヒマス、一割ト申シマシタノハ、今後十年間ニ棉作ノ耕地面積ヲ十五萬町歩擴張シタイト云フコトデ計畫ガ立ッテ居ルノデアリマス、其十五萬町歩ノ中一割ト云フノハ、現ニ稻作ヲ致シテ居リマスモノガ棉作ニ代テ來ルダラウ、左様ニ豫想致シタノデアリマス、稻作ノ耕地ノ總面積ノ一割ガ棉作ニ代ルト云フ豫想デハナイノデアリマス、左様ニ御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ補助ノ方法ヲ加ヘルナラバ更ニヨリ多ク増加スルダラウ、サウシテ其補助ノ方法ニ依ッテドレ位増加スルカト云フコトデアリマスガ、是ハ補助ノ方法如何ニ依

テ居リマス

○野村委員

今年ニ對スルコトハ今ノ御答デ分リマシタガ、ソコデ伺ヒタイノハ、大體ノ將來ノ觀念ト致シマシテハ、先ヅ普通

萬町歩ニ致シタイト考ヘテ居リマス、其十

ルコトデアリマシテ、大體朝鮮ノ現在ノ狀況ニ於キマシテハ、反當リノ棉作ノ收穫高ハ平均八十斤内外デアリマス、ソコデ棉ノ價格ガ今日假ニ十三錢トシテモ、十圓内外ノ收入ニシカナラナイ、然ルニ米作ノ方ハ一反當リ平均一石内外穫レマスカラ、十七八圓乃至二十圓ノ收入ニナリマス、斯様ニ棉作ヲスルヨリモ稻作ヲシタ方ガ農家ノ收入ガ大體ニ於テ倍額近クモアルノデアリマス、斯様ナ狀況ニ在ル際ニ、直チニ稻作ヲ棉作ニ變ヘルコトハ相當困難デアリマス、ソコデ此收支ノ狀況ニ鑑ミマシテ、棉作ヲスル場合ニ於テモ稻作ヲスルノト略、同額位ノ收入ガアルト云フコトニナレバ、稻作ヲ轉ジテ棉作ニナルコトガ出來ルト云フコトニナルノデアリマス、勿論米價ニモ變動ハアリマスガ、殊ニ棉ノ價格ハ近年著シキ變動ガアリマシテ、一昨年ノ如キハ一斤四五錢位ニ低下シタコトモアルノデアリマスカラ、此價格ト云フモノニ付テ、或ル程度ノ保障ヲスルトカ云フヤウナ方法ヲ講ズルナリ、其他色々ノ手段ヲ講ジテ、米作ト大差ナキ收入ガアルト云フコトニナレバ、棉作ガ著シク増加スルモノト思ヒマス、是等ノ點ニ付テハ目下色々調査ハシテ居リマシテ、要スルニ代作ヲスルノニハ、農家ニ多

大ノ損害ヲ蒙ラセナイ方法ヲ講ズルコトガ必要ニナルノデアリマスガ、ソレニハ多額ノ經費ヲ要シマスノデ、今日ソコマデ進ンデ居ラナイヤウナ次第デアリマス

○野村委員 私ハ此際朝鮮ノ政府委員ニ希望ヲ申述ベテ置キマス、ソレハ先日來他ノ重大問題ニ關スル質問應答ノ空氣ヲ見ルニ、ドウシテモ米ハ減産ヲシナケレバナラスト云フノガ多數ノ人ノ御意見ノヤウニ私ハ見受ケテ居ル、サウスルト然ラバ内地デ減産スルト云ッテモ、米ヲヤメテ麥ト云ッテモ中々サウハ參リマセヌ、又米ヲ廢メテ桑ト云ッテモ今日ノ蠶絲業ノ狀態カラシテハ、サウハ參リマセヌ、ソレデハ内地デ棉作ヲシロト云ッテモ、是ハ地味、氣候ガ許シマセヌ、其時ニハ地味氣候等ニ於テ代作ノ可能性ノアル場所ヲ擇ブノハ當然デアリマス、ソコデ朝鮮ニ於テドレダケノ土地ガ棉作ニ適スルカ、ソレハ私ニハ分リマセヌガ、相當アルヤウニ聽イテ居リマスカラシテ、將來ノ政策問題トシテハ是非共、將來開墾サレル場所ハ勿論ノコト、又現ニ米作地トシテ耕作サレテ居ル地面ニ付テモ、棉作ニ適スルト思惟サレル土地ニ付テハ出來ルダケ棉作、代作ノ方ニ進メル方策ヲ採ッテ戴キタイ、是ハ質問デナク、希望トシテ

申上ゲテ置キマス、ソレカラ更ニ質問ヲシテ置キタイコトハ、先日同僚ノ三善君ガ本會議デモ質問ヲ爲サレマシタガ、朝鮮人ハ成タケ米ヲ食ハナクシテ、サウシテ米ヲ賣出ス方ニ力ヲ盡ス、ソレデ以テ自分ノ方ノ生活上ノ餘力ヲ取ル、斯ウ云フ政策ヲ以テ指導方針トシテ居ル、斯様ナ點ヲ簡條書ニシテ御示シニナリマシタガ、是ハ銘々ノ立場カラ無理カラヌコトデアラウト思ヒマス、ソコデ私ノ聞ク所ニ依ルト、滿洲支那方面カラ來ル粟ヲ非常ニ制限シテモ、ドウシテモ、密輸入ヲ致シテ困リマス、兎モ角モ米ヨリモ安イ生活上ノ食糧ヲ得ルコトニ努メ、又ソレガ幾ラ制限シテモ、監視シテモ容易ニ徹底ノニ行カヌ、斯ウ云フコトヲ聞イテ居リマス、是ハ或ハ間違ッテ居ルカモ知レマセヌガ、其食糧ニ依ッテ生活シ、自分ノ所デ穫レタ米ハドン／＼ト賣出ス、是ハ高ク賣レルカラ當然デアラウト思フ、而シテ若シ世間ノ評判ガ事實デアルト致シマスレバ、幾ラヤッタ所デ人間ハ皆怒ガアルノデアルカラ、成タケ自分ハ節約シテ、不味イモノヲ食ベテ、腹ヲ脹ラセテ居ッテ、高イモノヲ賣レバコンナ結構ナコトハナイデスカレドモ、其結果買上ト云フコトニナリハシナイカト云フ虞ガアルノデアリマス、是

ハ人間ノ慾トシテ自然デアラウト思フ、ソレカラ朝鮮以外カラ朝鮮内地ニ入ッテ參リマス粟ニ對スル政策、今日マデ採ッテ居ル所ノ政策ノ有様竝ニ將來ニ對スル政策、是ハ如何ナル方法ヲ御採リニナルノデアリマセウカ、是ハ質問トシテ一ツ伺ッテ置キマス

○今井田政府委員 只今御話ノ中ニ粟ノ密輸入云々ト云フコトガアリマシタガ、多少ハアルカモ存ジマセヌガ、是ハアリマシテモ僅カナモノデス、大量ハ正當ノ手續ヲ經テ入ッテ居ルモノデアリマス、八年度ニハ約百萬石バカリノ粟ガ滿洲カラ輸入サレテ、過去ニ於キマシテハ、一番多イ時ニハ三百萬石内外モ入ッタコトガアリマシタガ、段々減少致シマシテ、昨年ハ百數萬石滿洲カラ入ッテ居リマス、ソレデ米穀對策ノ一ツトシマシテ、即チ朝鮮内ニ於ケル米ノ消費ヲ成ベク増加シタイ、ソレニハ代用食デアリマスル所ノ粟ノ輸入ニ付キマシテ、或ル程度ノ手加減ヲ加ヘタラドウカ、ソレニハ粟ニ關スル關稅ヲ高メルコトガ先ヅ一番手ッ取早イ方法デハナイカト考ヘマシタノデ、昨年ニ於キマシテハ粟ノ關稅ヲ殆ド倍額近クニ引上ゲタ、是等ノ關係ヨリ致シマシテ、多少粟ノ輸入ガ減少シタヤウニ思ハレマス、併シ關稅ヲ加ヘマシテモ、粟ノ價格ト米ノ價格ノ

上ニハ尙ホ相當ノ開キガアリマスノデ、關稅ヲ上ゲマシテモ十分ニ之ヲドウスルト云フコトハ、甚ダ困難デハナイカト存ジマス、又粟ノ關稅ニ付キマシテ此際御了承置キヲ願ヒタイコトハ、粟ハ滿洲カラ朝鮮ニ隨分入ッテ居リマス、ソレデ滿洲トノ經濟關係ト云フモノハ特殊ナ狀況ニアリマスシ、又關稅問題ニ付キマシテハ、滿洲ト朝鮮ノミナラズ、内地ニ於カレマシテモ種種昨年來御交渉ニナッテ居ルノデアリマス、關稅ト申シマスレバ、主トシテ朝鮮内地カラ滿洲ニ輸出スルモノ、關稅引下ト云フコトヲ同時ニ考ヘ、吾々モ交渉致シテ居リマス、斯様ナ際ニ著シク粟ノ關稅ヲ引上ゲマス、日滿關係ノ交渉ヲ阻害スル結果ニナリハセヌカト云フ憂モアルノデアリマス、併シ粟ニ於キマシテモ、先程申シマス通り關稅ヲ引上ゲマシテ、米ノ消費ヲ幾ラカデモ増進シタイト云フコトニ方法ヲ講ジテ參ッテ居ルノデアリマス、此點ハ今後ニ於キマシテモ同様ナ方針デ進ム考ヲ以テ調査ヲ進メテ參ッテ居リマス

○胎中委員長 野村君、武田君ガ一寸關聯シテ質問ガアルサウデスカラ……

○武田委員 私ハ今野村君ハ朝鮮ノ代作等ノ質問ニ關聯シテ伺ヒタイト思フノデスカ、

今井田總監ノ今ノ御答辯デハ、棉作ニ轉換スルノニ、棉作ノ値段如何ニモ依ルガ、米作ノ收益ト大差ガナイヤウナ場合ニハ、米作ヲ棉作ニ轉換スルコトガ出來ルト云フ御話デアリマシタガ、是ハ御尤ナコトデアルト思ヒマス、私ノ伺ヒタイコトハ、昨日松山君モ御話ニナッタヤウニ、又私共モ常ニ聞イテ居リマスガ、朝鮮ニハ非常ニ天水奮デ、雨ヲ頼リニシテ居ル田ガ澤山アッテ、殆ド三年ニ一度ハ不作ノ場合ガ多イト云フコトヲ聞イテ居ル、是ハ私モ農家ノ出身トシテ、私ノ郷里ナドニモサウ云フ田ガ往々ニシテアル、サウ云フ所ハ少シク政府ガ御獎勵ニナッタナラバ、例ヘバ山ノ高イ所ニ田ナドガアルトカ、極メテ水利ノ不便デアルトカ云フ所ハ、少シク御獎勵ニナッタナラバ直チニ棉作ナリ、若クハ他ノ適當ナル作物ニ變換セシムルコトガ容易デナイカ、斯様ニ私ノ郷里アタリノ狭イ經驗カラ思フノデアリマス、ソレデ總督府デハ兎角代作ナドニ當ッテモサウデアリマスシ、内鮮ヲ同視シナケレバナラス、差別待遇ハイカヌト云フコトヲ強ク御主張ニナルノデアリマス、其御趣意ニハ私ハ反對デハナイノデアリマス、併ナガラ減反トカ代作トカ云フコトハ、其地方ノ事情々々ニ依ッテアル方ガ日本全體ノ上

カラ言ッテ利益デアアル、内地ニ不利デアッテ、朝鮮ニ便宜ノアルノニ、同ジ割合カ何カデ朝鮮デ減反スルナラバ、内地デモ減反シナケレバナラスト云フコトヲ固執サレルヤウナ傾ガアルヤニ見エルノデスカ、サウ云フコトハ日本帝國ノ米穀對策トシテ考ヘル場合ニ於テハ、餘リ適當ナコトデハナイデハナイカ、サウ云フコトハ餘リ固執爲サラヌデ、適當ニ代作セシメ得ルヤウナモノハ、餘計代作セシムル、殊ニ臺灣ノ如キハ——臺灣總督府ノ方ハ御出デガナイノデアリマスガ、私ハ臺灣ハ一二度視察ヲラシテ見マシタガ、之ヲ甘蔗ニ代作セシムルト云フコトハ、極メテ容易デアアル、私ハサウ云フ意味ニ於キマシテ、内地ニ於テ減反セシムルト云フコトハ極デ困難デアアル、是ハ別問題デスカラ申シマセヌガ、事實上困難デ、強ヒテ強制的ニヤッタナラバ、多少出來マセウケレドモ、私ハ極メテ困難ダト思フ、朝鮮、臺灣ニ於テ代作ヲ御獎勵ニナル、其容易ナ方面カラ御獎勵ニナルト云フコトデアッタナラバ、全體ノ米穀對策ノ上ニ於テ極メテ宜イノデハナイカト思ヒマスガ、ソレノ事情ニ付テハ今井田總監ハ、多年ノ御經驗上如何様ニ御考ニナルカ、伺ヒタイト思ヒマス

○今井田政府委員 大體ノ御趣旨ニ付キマシテハ、武田委員ノ御話ト全ク同様ニ考ヘテ居リマス、適地適作デ進ンデ行クベキガ、勿論當然デアラウト思ヒマス、唯先程御話ニナリマシタ天水奮ヲ、成ベク他ノ作物ニ轉換スルト云フコトモ御同様ニ考ヘテ居リマス、天水奮其他ノ土地、又棉作或ハ麻、其他ノモノニ適スル適地ノ調査モ致シテ居リマス、隨テサウ云フコトニ漸次進ンデ行ク方針デ調査ヲ進メテ居ル次第デアリマス、唯天水奮ハ三年ニ一遍必ズ不作ガアルト云フコトモ、御話ノ通りデアリマスガ、假ニ斯様ナ場合ニ於キマシテモ、三年ニ二回米ガ穫レマス、假ニ二石穫レルトシテ、是ガ七十圓内外ノ收入ニナルノデアリマス、棉作ト致シマシテ三年デ三十圓内外デアリマスカラ、天水奮ニ於キマシテモ、棉作ヨリ稻作ノ方ガ一年不作ガアリマシテモ利益デアルト云フノガ、普通ノ狀態デアルノデアリマス、此不利益ノナイヤウニ農民ニシテヤラナケレバナラス、ソレニ付キマシテハ今日棉ガ一反當リ八十斤内外シカ穫レマセヌガ、是ガ二百斤内外穫レルコトニナリマスレバ、米作ヲ致シマスと同様以上ノ收入ニナリマスノデ、成ベク此棉作ニ付キマシテハ、他ノ作物モ同様デアリマスガ、反當リノ收穫ヲ増加スル、即チ多收穫

ノ方法ヲ講ズルコトガ、他ノ作物ヲ棉作ニ轉換スル最モ近イ途デハナイカト考ヘテ居リマス、尙ホ此多收穫ノ方法ニ付キマシテ、種々ノ獎勵ノ方法ヲ講ジマシテ、一部ニハ相當ナ效果ヲ擧ゲツ、アルヤウナ狀況デアリマスガ、全般ニ付キマシテ直チニ倍額以上ノ收穫ヲ擧ゲルト云フコトモ困難デアリマスカラ、其行ク道程ニ於キマシテハ、相當ノ補助獎勵ノ方法ヲ講ジナケレバナラヌカト考ヘマス、ソレ等ニ付キマシテモ色々ト調査ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマシテ、御趣旨ニ付キマシテハ全ク同様ニ考ヘテ居リマス

○野村委員 朝鮮政府委員ノ先ノ御答辯ニ依ルト、中々關稅ヲ上ゲルニシテモ、日滿關係其他ヲ考慮シナケレバナラヌ、尤ナコトデアリマス、併ナガラ兎モ角今日ハ米ノ洪水デ、内地、朝鮮共ニ困ッテ居ル場合デアリマスカラ、何物カ犧牲ニシナケレバナラヌ、犧牲ニセズシテ八方満足シテ此重大問題ヲ解決スルト云フコトハ、常識デ判斷出來マセヌ、其時ニハ矢張關稅ノ如キハ禁止ト云フ程度ニ至ラナクテモ、禁止ニ近イ程度ニマデ上ゲテ、サウシテ此際ヤハリ此場合ヲ緩和スル一方法トシタ方ガ私ハ宜シイト思フ、關稅ハ又場合ニ依ッテハ朝鮮ガ饑饉

デアッタナラバ、更ニ此關稅ヲ撤廢ナリ、或ハ低減ナリシテ、緩急ノ方法ガ付クノデアリマス、他ノ問題トハ違フノデアリマス、一昨日モ成タケ朝鮮人ニ米ヲ食ハシタラ宜イト云フコトデアッタガ、是ハ尤ナコトデアル、ケレドモ是ハ朝鮮ノ人々モ算盤ト犧牲心ト、此二ツカラ來テ居ルノデアリマスカラ、理窟ヲ言ヘバ米ヲ食ハセルト云フコトハ不可能デアリマス、之ニハドウシテモ一方粟ノ關稅デモ禁止同様ニスルトカ何トカシテ、矢張利害デ之ヲ押付ケルヨリ外ニ途ガナイト思ヒマス、ソレデアリマスカラ、此點ニ對シテモドウカ篤ト今日ノ米洪水ニ對スル將來ノ緩和作ヲ、朝鮮總督府トシテ御考ヲ願ヒタイ、是ハ希望トシテ申シテ置キマス

序ニ臺灣ノ政府委員ガ居ラレマスカラ、一寸箇條別ニシテ伺ヒマス、臺灣ニハ今日マデ田地トシテ耕作サレテ居ル反別ハ幾ラデアリマセウカ、ソレカラ昨年ノ米ノ收穫高ハ幾ラデアリマセウカ、尤モ臺灣ハ開墾ノ率ガ非常ニ急デアルト思ヒマスカラ、今カラ三年間ノ米ノ穫レ高ノ平均ト言フテモ、年々殖エルコトデアリマスカラ、是ハ一寸困難デアルヤウニ思ハレマスガ、併シソレニ對スル豫想ガ付ケバ序ニ御話ヲ願ヘ

レバ、大變結構デアルト思ヒマス、第一番ニハ、今日マデ臺灣ニ於ケル開墾ノ土地、ソレカラソレニ依ッテ得タ米ノ數量、是ハ一年間ノモノヲ御示シ願ヒタイ、次ニ將來ドレ程開墾スル餘地ガアルカト云フコト、ソレト今日ノ此耕地ニ對シテ、亦將來開墾セントスル耕地、此兩方ニ對シテ代作可能ノ土地ハ幾ラアリマセウカ、ソレカラ代作ニ對シテ、臺灣總督府ハドウ云フ政策ヲ執テ居ルカ、又ソレニ對スル將來ノ希望ハドウデアルカ、是ダケヲ此際承リタイ

ナルト考ヘマス、ソレカラ代作ノ面積デアリマスガ、臺灣ニ於キマシテ、來年度ニ於ケル代作トシテ考ヘテ居リマスノハ、先ヅ代作ノ種類ト致シマシテハ、甘藷、黃麻、苧麻、蓖麻、蔬菜、ソレカラ葉卷ナドニスル黃色葉煙草デアリマス、是等ヲ九年度ニ於キマシテ、代作獎勵ノ種類ト考ヘテ居ルノデアリマス、其中ニ於キマシテ、甘藷ノ方ガ二千五百甲、蓖麻ノ方ガ千五百甲、蔬菜ノ方ガ八百五十甲、其以外ニモマダアリマスガ、餘リ大キナモノデゴザイマセヌノデ、全體トシテハ五千八百二十九甲デアリマス、サウシテ是等ハ、先刻朝鮮ノ模様モ承ッテ居ッタノデアリマスガ、矢張獎勵費ヲ出サヌト、是ダケノ面積デモ其目的ヲ達スルコトガ出來ナイ狀況ニナッテ居リマスノデ、相當ノ獎勵費ヲ出スコトニ致シテ居ルノデアリマス、ソレハ昭和九年度ニ於キマシテハ二十二萬九千三百三十三圓、之ヲ豫算ニ要求シマシテ、御協贊ヲ此間得タ譯デアリマス、尙ホ十年度以降ノコトニ付キマシテハ、尙ホ擴張ヲ致シタイト考ヘテ居リマスケレドモ、是モ今申上ゲマシタ國ノ補助ノ率等ニ關係致シマスノデ、是等ニ付テハ尙ホ調査ヲシテ相當ノ計畫ヲ樹テタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、尙ホ其外ニ

○平塚政府委員 水田ノ面積ハ約四十三萬九千甲デアリマス、ソレカラ米ノ生産高ハ、一期米、二期米共ニ、昭和八年ハ八百六十六萬六千四百九十九石デアリマス、是ハ昨年ハ矢張内地同様ニ、非常ナ豐作デアリマシタノデ、數量ガ餘程増シテ居リマサルガ、例年ハ大體八百萬石程度デアリマス、此八年ノ八百六十六萬石ノ大體ノ内譯ヲ申上ゲマスト、在來種ハ三百九十萬石、蓬萊米ガ三百二十六萬石デアリマス、其他ニ糯米等モゴザイマス、次ニ將來ノ開墾シ得ル面積デアリマスガ、ソレガ大體八萬九千甲位開墾シ得ル餘地ガ、可能ノ面積ガアルト考ヘテ居リマス、其中七分五厘位ガ水田デアリマシテ、残りノ二分五厘位ガ畑ニ

州ノ農會等ニ於テ八萬二千八百五十圓ノ獎勵費ヲ計上致シテ居リマス、ソレカラ先刻申上ゲタ甘諸ハ芋デアリマスガ、モウ一ツ砂糖蔗ノ方、是ハ來年ハ七千五百甲増ス豫定ニナッテ居リマス、是ハ獎勵費ハ出サヌノデアリマス、是等ニ付テモ度々御話ガアリマシタノデ、拜聽致シテ居ル次第デアリマス

ガ、是ハ國費ヲ以テ獎勵致シマスレバ、市場ノ狀況ニ照シ合セマシテ、相當ノ伸縮ガ出來ルト考ヘテ居リマス、唯現在ノ工場ノ製造能力ニ制限ガゴザイマスノデ、其能力ヲ考ヘテ、サウシテ獎勵ト市場ノ關係ヲ考慮シテ考究致スベキデアラウト考ヘテ居リマス

○野村委員 今ノ數字ハ分リマシタガ、是ハ既ニ開墾サレテ居ルモノニ對スル對策デスカ、或ハ將來ノ開墾スベキ……

○平塚政府委員 將來ノ部分ハ入ッテ居リマセヌ

○野村委員 私ハ斯ウ云フコトヲ聞イテ居ル、臺灣デハ氣候ノ關係上棉花ニ適スル土地ガ相當ニアルト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマス、サウ致シマス、此頃ノ米ノ洪水ヲ緩和スル必要上、之ヲ總督府ノ政策トシテ、代作ノ許ス範圍ニ於テ、代作ヲサセテ、米ノ洪水ノ緩和ニ資セラレル

ヤウナ政策ヲ採ッテ戴キタイト云フ希望ヲ申上ゲテ置キマス

○平塚政府委員 此間深水サンノ御意見ダト思ヒマスガ、對岸ニ臺灣ノ在來種ヲ出シタラドウカト云フ御意見ハ、御尤ナ御意見デアリマシテ、其點ニ付キマシテハ、總督府ニ於テモ相當考慮ヲ致シテ居リマス、併シ臺灣ノ狀況ハ現在ノ通りデアリマスカラ、其實行ニ付テハ非常ナ困難ガ伴フト思ヒマス、其根本的ノ困難ト致シマシテハ、價格ノ問題デアリマス、在來種ト對岸ノモノト約ソ四五圓位ノ開キガアリマス、臺灣ノ在來種ノ方ガ高イノデアリマスカラ、之ヲ十分ニ研究致シマセヌト案ガ樹テラレナイノデゴザイマス

○胎中委員長 農林大臣ガ御見エニナリマシタカラ、原淳一郎君ニ質問ヲ許シマス

○原委員 私ノ質問致シタイコトモ今日迄ノ質問應答ノ間ニ於キマシテ、大體盡サレタコトデアリマスルガ、マダ私ノ諒解ノ行カヌ點ガアリマスノデ、重複ヲスル點ガアルカモ知レマセヌガ、重ネテ御伺ヲ致シマス

第一ニ伺ヒタイノハ、私共ガ昨年米穀統制法ノ審議ヲスルニ當リマシテ、米ノ生産統制ヲ圖ルカ、或ハ又外地米ニ對スル施設

ヲ行ハズシテ、此米穀統制法ノ理想ト致シテ居リマスル、最高最低ノ公定米價ノ中間米價ヲ果シテ維持スルコトガ出來ルヤ否ヤト云フ點ニ付キマシテ、其當時ニ私共ハ疑問ニ致シテ居リタノデアリマス、所ガ果シテ其後ノ經過ニ依リマスルト、米穀統制法ニ依リマシテ其理想ト致シテ居リマシタル中間米價ヲ維持スルコトガ出來ズシテ、寧ロ最低公定米價以下ニ時價ガ下ッタト云フ實情デアリマス、是ニ於テ政府ハ此度審議ヲ致シテ居リマスル移入調節法ヲ提案ニナリマシタガ、此移入調節法ニ依リマシテモ、マダ國民ガ此調節法ニ依ッテ相當ナル負擔ヲ増加スルト云フコトヲ覺悟シナクテハナラヌト思ヒマス、隨テ此調節法ニ依ッテ米穀統制法ガ豫期致シテ居リマスル所ノ中間米價ヲ維持スルコトヲ目的トシテ、此調節法ヲ御提案ニナリマシタノデアリマス、或ハ又最低公定米價ヲ維持スル爲ニ、所謂最小限度ノ效果ヲ現ハス爲ニ此移入調節法ト云フモノヲ提案ニナリマシタカ、其點ヲ第一ニ御伺致シタイト存ジマス果シテ此移入調節法ナルモノガ、米穀統制法ノ理想ト致シテ居リマスル中間米價ヲ維持スルト云フコトヲ目的トシテ御提案ニナッタト致シマスレバ、此移入調節法ニ依ッテ果シテ統制法

ノ理想トスル所ノ中間米價ヲ維持スルコトガ出來ルカ、ドウカト云フ點ニ付キマシテ、今少シク詳シク政府ノ所信ヲ吾々ニ納得ノ參リマスヤウニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、此二點ニ付キマシテ先ヅ以テ農林大臣ノ御意見ヲ伺ヒマス

○後藤國務大臣 米穀移入調節法ヲ提案致シマシタ趣旨ハ、臺灣米ノ統制ト云フコトヲ考ヘナケレバイカヌデハナイカト云フコトガ先年來、附帶決議等ニテ現ハレテ居リマシタノデ、政府ニ於テモ調査ヲシテ參ッテ居ルノデアリマスガ、殊ニ昨年ノ大豐作ニ直面シマシテカラ、サウ云フ必要ヲ益々痛切ニ感じテ參ッタノデアリマス、デ折角是ガ具體的ノ成案ヲ得タイト考ヘマシテ、努力ヲ致シテ參ッテ居ル中ニ、議會ニ於キマシテモ、是非此法案ヲ速急ニ立テナケレバイカヌデハナイカト云フヤウナ御趣旨ノ意見ガアリマシタノデ、政府ニ於テモ急イデ是ガ解決ヲ圖ラウトシテ參ッタノデアリマス、併シ事ハ極メテ複雑デ色々微妙ナ事情モアリマスルノデ、政府トシテハ差當リ今回ノ移入米穀ノ調節法ヲ以テ之ニ對處シテ參ラウト云フコトニ相成ッタ譯デアリマス、デ此米穀移入調節法ヲ以テ最低價格ガ辛ジテ維持出來ルノカ、或ハ最高最低ノ中值追追上ゲルコ

トガ出來ルノカドウカト云フ事柄ハ、私今此處ニハッキリトハ申上ゲ兼ネマス、之ヲ實行シテ見マシテ、又來年ト云フヨリ今年ノ米ノ出來秋ノ作柄ノ狀況ト云フヤウナモノニ依ッテ非常ニ結果ガ違ッテ參リマス、米穀統制法ガ出來ルナラバ最低最高ノ價格ノ範圍内ニ米價ヲアラシムルコトヲ理想トシテ居ルト云フコトハ、屢、申シタ通りデアリマス、米穀需給ノ狀況ガ略、均衡ガ取レタ時、或ハ均衡ガ取レナイニシテモ僅カナ數量ノ不均衡ニ止マッテ居ルト云フヤウナ時節ニ於キマシテ、又一般經濟界ガ相當ニ好調デアルト云フ場合ニハ、最低最高ノ間ニ統制法ノ運用デ價格ヲ持ッテ行クト云フコトハ、私ハ出來得ルモノト思ッテ居マス、唯昨年ノ如キ非常ナ大豐作ニ直面致シマスルト、ドウシテモ最低價格ヘ近付カウトスル、最低價格ノ邊ヘ動カウトスル傾向ハ非常ニ強イノデアリマス、詰リ放ッテ置ケバ最低價格ヨリ下ラウトスルノガ常態デアル、最低價格ヨリモ遙ニ下ニ米價ハ行カウトスルノガ、此法ノ運用ニ依ッテ最低價格ニ近付クヤウニナリマス、併シ事情ニ依リマシテハ、最低價格ノ下ヘモ折々廻ッテ來ルト云フヤウナコトモ起リ得ルノデアリマス、臺灣米ノ移入數量ガ多イ爲ニ、最低價格ニクッ附

カウトスル趨勢ノ所ヲ更ニ下ヘ引下ゲヤウトスルヤウナ勢ガ現ハレル、之ヲ防グコトハ移入調節ニ依ッテドノ程度ニドノ位出來ルト、的確ナコトハ全ク申上ゲ兼ネマスケレドモ、相當ニ效力ノアルモノト私ハ思ッテ居ルノデアリマス、若シ幸ニシテ昭和九年ノ作柄ガ異常ナ過剩ヲ呈セナイデ、通常ノ出來工合デアルト云フヤウナ事態デアリ、經濟界ガ更ニ好轉スルヤウナコトデアリマスルト、此移入調節法ヲ活用スルコトニ依ッテ、或ハ米價ガ最高最低ノ中ヘ動クト云フヤウナ時代ニナルコトモアルカモ知レヌト思ヒマス、併シサウ云フ先ノコトハ私申サヌ方ガ結構ナノデアリマシテ、之ニ依リマシテ米價ノ維持ガ相當ニ圖ラレルト云フコトガ、此法制ノ效果デアルト思ヒマス、ドノ邊ニ、ドノ位ニ、ドウ云フ結果ニナルデアラウト云フ豫測ヲ申スコトハ、此場合私避ケテ置キタイト思ヒマヌ

○原委員 只今ノ農林大臣ノ御説明ニ依リマス、將來ノ成行ニ付テハ此際答辯ヲシナイ方ガ宜カラウト云フコトデアリマスルガ、何故ニサウ云フコトヲ答辯シナイコトガ宜イノデアアルカ、其點ヲモウ少シ明確ニ御説明ヲ願ヒタイト存ジマス、凡ソ將來ノコトニ付キマシテハ、ソレハ人智ヲ以テ測

知ルコトノ出來ナイヤウナコトマデモ御伺スルノデハナイノデアリマシテ、凡ソ政府ガ此移入調節法ヲ提案スル以上ハ、將來ニ向ッテ米價ハドウ云フヤウニ向ッテ行クト云フ、大體ノ所信ガナクテハ、斯ウ云フヤウナ多大ノ犠牲ヲ國民ニ與ヘルヤウナ法案ヲ提出スルト云フコトハ甚ダ無責任デアリマス、隨テ政府ニ於キマシテハ、凡ソ此調節法ヲ以テハ、他ノ事情ガ斯ウナレバ大體斯ウナルト云フ風ニ御説明ニナッテコソ、初メテ吾吾ハ明確ナル認識ヲ持ッテ嚴正ニ此法律ヲ判斷スルコトガ出來マス、然ルニ吾々ニ向ッテサウ云フコトハ説明シナイ方ガ宜カラウト云フヤウナ言辭ニ依ッテ説明ヲ與ヘラレナイト云フコトハ、甚ダ私共ハ遺憾ニ感ジマス、ドウカモウ少シ明確ニ、モウ少シ詳細ニ、此法律ニ依ッテ他ノ事情ガ斯ウナレバ斯ウダ、斯ウ云フ事情ガ斯ウナレバ、斯ウダト云フ風ニ有ラユル場合ヲ御想像ニナリマシテ、其結果ニ對シテ御説明アラントコトヲ更ニ希望致シマス

○後藤國務大臣 將來ノコトヲ豫測シテ的確ニ申スコトノ出來難イ時ニ、的確ニ申サヌ方ガ宜カラウト申シマスノハ、是ハ御承知ノ通り、米穀ノ前途ト云フモノハ、無論何人モ非常ニ心配スル所、殊ニ農民ノ側ノ

心配スル所デアリマスカラシテ、是ガ相當ノ安定スル效果ヲ奏スルデアラウト云フコトハ、的確ニ申スコトガ出來ルノデアリマヌ、併ナガラドノ邊ニナルデアラウ、最低價格ノ所ヘ止マルデアラウ、或ハ中間マデ米價ガ上ッテ行クデアラウト云フヤウナコトヲ申スコトハ、是ハ却テ色々ナ弊害ヲ生ジ、又御承知ノヤウニ米ニハ將來色々ナ思惑等モ動イテ來ルカラ、政府ノ責任アル當局者トシテハ、サウ云フコトヲ的確ニ申上ゲルコトハ避ケタイト思フ趣旨ヲ私申スノデアリマス、唯御判斷ノ爲ニ、如何ナル場合ニハドウナルカト云フコトナラバ、私モ一通リハ申シタ積リデアリマス、米ガ當リ前ノ平年作デアッテ、需給ガ均衡ヲ得ルト云フ形デアリ、ソコヘ臺灣米ダケガ餘計入ッテ來ルト云フヤウナ傾向ヲ有ット云フ時デアリマスレバ、此移入調節法ハ米價ノ安定ニハ相當ナ效果ガアルト思フノデアリマス、併ナガラ更ニ今年ノ如キ大豐作ガ又現ハレル、或ハ半分位ノ豐作ガ現ハレルト致シマスレバ、是ハ單純ナ移入調節ノ此法案ノミデナク、所謂三億ノ資金増額ノ範圍内ニ於ケル一部ノ資金増額ヲ必要トスルト云フコトニ相成ルデアラウト思フノデアリマス、吾々ガ普通想像致シマスル時ハ、先ヅ

通常作、或ハ通常作ヨリ多少出入リハアル作柄方起ルモノト一通リ考ヘマシテ、サウシテ、臺灣米移入調節ノ是ダケノ處置ヲ昭和九年度ノ産米ヲ見越シテ致シテ置キマスレバ、是レハ内地ニ於ケル需給ノ量ヲ調節致シマス爲ニハ相當ノ效果ガアルト、斯ウ確信致シテ居ルノデアリマス

○原委員 兎角米價ノ問題ニ付キマシテハ、他ニ色々ナ影響ガアルト云フヤウナコトニ依リマシテ、常ニ答辯ヲ御避ケニナリマスルガ、一體議會ニ於キマシテ左様ナコトヲ論議致シマスコトガ、如何ナル方面ニ影響ヲ來シマシテモ、左様ナコトハ私ハ何等差支ナイコト、思ヒマス、如何トナレバ米價ニ對シテ定期市場等ノ相場ガ變動致シマシテモ、ソレハ定期市場ニ於テサウ云フヤウナ取引ヲスル人ハ、左様ナ場合ヲ豫想シテスルノガ當然デアリマシテ、議會ニ於キマシテ農林大臣ガ此移入調節法ニ依ッテ、相當ナ所マデ米價ガ上ルト云フヤウナコトヲ假ニ言明ヲ致シマシタ場合ニ於キマシテ、其言明ダケニ依ッテ米價ガ上ルナラバ、吾々ハ大ニソレハ歡迎スベキコトデアルト思フ、多大ノ犠牲ヲ拂ッテサヘモ米價ガ上ラヌモノヲ、農林大臣ノ言明一ツニ依ッテ米價ガ上ルナラバ、此位歡迎スベキ

コトハ私ハナイト思フ、隨テ左様ナコトニ付テハ私ハ進ンデ説明ヲサレテこそ、初メテ米價ニ對シテ眞ニ吾々ガ熱心ニ討議ヲ致シテ居ルト云フ現ハレニナルデアラウト私ハ思ヒマス、隨テ此調節法ノ效果ニ付テ、又調節法ガドウ云フ所ヲ目指シテ居ルカ、先程私ガ申シマシタ統制法ノ理想ト致シテ居ル所ノ中間米價ヲ目指シテ居ルノカ、或ハ最低米價ヲ崩サナイヤウニ、切メテ最低米價ヲ維持シヨウト云フコトニ努メテ居ルノカト云フ點ニ付キマシテ、更ニ御説明ヲ願フト同時ニ、其判斷ヲスルニ付キマシテ、最モ重要デアリマス所ノ點ヲ、例ヲ舉ゲマシテ御答辯ヲ求メマス、ソレハ此移入調節法ノ運用ニ依ッテ、米價ニ影響ヲスル點ニ於キマシテ最モ重要ナル點ハ、此移入調節法ニ依ッテ買上ゲル所ノ買上價格ノ決定ノ方法デアラウト思ヒマス、即チ先日モ三善君ヨリ質問ガアリマシタガ、若シ此調節法ニ依ッテ買上ヲスル其價格ヲ、内地ノ統制法ニ定メテアリマスル公定米價以下ニ、ソレヨリモ相當下ニ若シ決メルヤウナ場合ニ於キマシテハ、朝鮮ニ於キマシテハ、此移入調節法ニ依ッテ賣渡ヲ希望スルヤウナ者ハ恐ラクナイト思ヒマス、隨テ朝鮮米ハ矢張内地ニ移入サレルノデアッテ、決シテ

此目的ヲ達シナイト思ヒマス、隨テ朝鮮デ移入調節法ニ依ッテ相當ナル賣渡ヲ希望ガ出テ來ルヤウナ價格ニ、此買上價格ヲ決定シナケレバ、此移入調節法ノ目的ハ達セラレナイト云フ風ニ私ハ信ジマスルガ、此點ニ於キマシテ、買上價格ノ決定ニ付テハ、先日御配付ヲ受ケマシタ勅令ノ案文ニ示シテ居リマスルダケデハ、十分ニ其點ヲ諒解スルコトガ出來マセヌ、ソレデ内地ノ米價ヲ基準トシテ決メルノハ勿論デアリマスルガ、其内地ノ基準トスル所ノ米價ハ、ドウ云フ米價ヲ基準トスルノデアルカ、又ソレカラドウ云フヤウナモノヲ差引イテソレニ依ッテ決メルノデアルカト云フ點ニ付テ、モウ少シ詳細ノ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス、更ニモウ一ツハ本年度、即チ昭和九年度ノ端境期ニ殘存スル所ノ所謂過剩米ガ凡ソドレ位アルカ、既ニ三月ノ殘存米ノ調査モ出來テ居リマスカラ、本年度ノ端境期ノ殘存米ノ大體見當モ付クト思ヒマスガ、此殘存米ガ凡ソドレ位デアルカ、サウシテ其中政府ガドウ云フ風ニシテ所有ヲ致シテ居リ、又民間ニ於テハドレ位アルカト云フヤウナ豫想ガ付イテ居リマスルナラバ、其點ニ付テ御説明ヲ願ヒタイト存ジマス

○後藤國務大臣 臺灣米ノ移入調節法ニ

依ッテ買上ゲル場合ノ價格ハ、時價ニ準據スルト云フノガ根幹デアリマス、唯時價ニ準據スルト申シマス上ニ、尙ホ勅令ノ定ムル一定價格ノ範圍内ト云フコトガ決メテアリマスノハ、此勅令要項ヲ差上ゲデアリマスヤウニ、非常ニ高イ値段デモ矢張米ヲドンドン買フノダト云フ譯デハナイノデアリマス、内地ノ米價ノ狀況、内地ニ於ケル米穀需給ノ狀況ヲ見マシテ、大體七百萬石近クヲ見當トシテ、昭和八年カラ昭和九年ノ米ニ掛ケマシテ其範圍内デ數量ノ調節ヲ行ハウ、其數量ノ調節ヲ行フニ當リマシテ、無論ハ一時ニ全部買ハウト云フ譯デハアリマセヌ、其時ノ情勢ヲ見マシテ買上ヲスルノデアリマス、其買上ヲスル一定ノ計畫ノ數量ヲ成ベク吸收シ得ルヤウニ、ソコニ時價ト云フモノヲ考ヘテ參ルノデアリマス、時價ニ依ルト云フノハ、其意味デ決メテアルノデアリマス、時價ヨリ安クナクテハ買ハヌト云フノデハ中々買ヘマセヌシ、又時價以上ニ買フ必要モナイ、大體時價ニ準據シテ買ハウト云フノハ、其趣旨デアリマス、又勅令ニ依ル一定價格ヲ定メル時ノ基準ハ、何處ニ置クカト云フ御尋ガアッタト思ヒマスガ、是ハ餘リニ高イ値段デ徒ニ買ハウト云フモノ、抑ヘニ定メル値段デアリ

マス、大體内地米ト朝鮮米トノ格差、又朝鮮米、内地米ノ價格、需給ノ狀況等ヲ見マシテ、此一定ノ價格ト云フモノヲ定メテ置カウト云フノガ、經濟事情ヲ參酌シテ決メルト云フ所以デアリマス、又大體時價ニ準據スルト云フコトヲ中心ニ御考ヲ願ヘバ結構ダト思ヒマス、ソレカラ今ノ昭和九年米穀年度ノ端境期殘存米ノ狀況、是ハ政府委員カラ其數字ニ付テ申上ゲタ方宜カラウト思ヒマスガ、大體内地ノ三月一日現在ノ現在高ノ調査モ出來マシタシ、政府ノ買上米等モハッキリ致シテ居リマス、唯臺灣、朝鮮等カラ移入スル所ノ見込、殊ニ臺灣ノ一期作ノ出來榮ト云フモノガ關係致シマスノデ、今ノ所ハ豫想ニ止マル點ガアリマス、移入米ノ見込等ヲ一應併セマシテ、其概略ノ數字ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス

○荷見政府委員 只今御質問ニナリマシタ九米穀年度米ノ在米ノ狀況ハドウデアるか、是ハ只今大臣カラモ御話ガアリマシタヤウニ、マダ異動スル點ガ相當多イノデアリマスカラ、全クノ見込デアリマスガ、大體一千六百萬石カラ七百萬石程度ニ、昨日ノ現在高ニ基イテ推算スルト考ヘラレルカト思ヒマス、政府所有米ノ現在高ハ、先般御手許ニ差上ゲタ二月二十八日現在ノモ

ノ、是ガ三月一日ノモノニナリマスカラ、一千二百七十八萬五千八百五十五石ト云フコトニナツテ居リマス、尙ホ先程モ野村委員ノ御質問ニ對シテ御答申上ゲタヤウニ、朝鮮ニ於テモ移入米穀ノ數量等ヲ十一月一日現在デ總督府見込ミマシタモノヨリハ、季節調節買上又ハ穀貯藏ヲ實行シテ居ルニモ拘ラズ、三十萬石バカリモ其時ヨリハ餘計入ルダラウト云フ推算ガ、只今申出サレテ居ルヤウナ狀況デアリマシテ、此需給ノ推算ハ非常ニ可動性ガアリマスカラ、餘リ念ヲ押シ過ギルヤウデアリマスガ、確實ナコトニハ御考願ハヌ方宜イカト思ヒマス

○胎中委員長 原君ノ質問ヲ繼續ノ儘休憩致シマシテ、午後一時半ヨリ再開致シマス

午前十二時休憩

午後一時四十七分開議

○胎中委員長 休憩前ニ引續キ開會致シマス、原君ノ農林大臣ニ對スル質問ノ繼續ヲ其儘ニ御願致シマシテ、總理大臣ニ對スル質問ヲ川崎克君ニ許シマス

○川崎委員 總理大臣ニ御尋ヲ致シタイノデアリマス、過日此委員會ニ於キマシテ政友會ノ東君及我黨ノ高田君カラ、總理大臣ニ質問ヲ致シマシタ中、臨時議會ノ問題、

調查會設置ノ問題、此調查會ノ方ノ問題ハ、總理大臣ガ非常ナ御決心ヲ以テ普通ノ調查會デナイ調查會ヲ作ルト云フコトヲ御言明ニナツタ、續イテ臨時議會ノ問題ニ付テハ、他ノ閣僚トモ能ク相談ヲ遂ゲタ上デト云フヤウナ御意思デアッタノデアリマス、其後我黨ノ高田君カラ農林大臣ニ質問ヲ致シ、又大藏大臣ノ御出席ノアツタ時モ、他ノ委員カラ此問題ニ付テ御尋ヲ致シマシタ所ガ、臨時議會ヲ開クコトニ付テハ、明ニ反對ノ意味ヲ表示セラレテ居ルノデアリマス、私ハ洵ニ遺憾ニ存ズルノデアリマス、今度御提案ニナリマシタ四億五千萬ノ米穀需給特別會計ノ下ニ使用セラルベキ財源ハ、言フ迄モナク是ハ一時ハ證券デアリマシテモ、他日必ズ公債ニ借換ヘナケレバナラヌモノデアアル、而シテ是ガ一般會計ノ果ニナルコトハ明カデアアル、一般會計ヲ脅威スル——赤字財政ヲ漫性化スル、非常ニ大キナ國民負擔トナルベキ此重大ナ案ヲ御提出ニナツテ、吾々ガ之ヲ吞マナクテハナラヌヤウナ狀態ニ置カレテ居ル、統制法ノ下ニ現狀ノ儘ニ於テ米價ヲ維持スルニハ、此方法ヨリ外ニハナイ、外ニアツテモ間ニ合ハヌカラ、此方法ヨリ仕方ガナイ、ドウデモ斯ウデモ是ダケ要ルノダカラ、之ヲ吞メト云

フ狀態ニアル、此案ヲ吾々ハ強要セラレテ、ドウシテモ吞マナクチャナナイ狀態ニ置カレタト云フコトハ、言葉ヲ換ヘテ言ヘバ、事茲ニ至ル以前ニ於テ、政府ニ於テ、適當ノ御處置ガアツタナラバ、斯ノ如キ龐大ナ豫算ヲ御要求ニナラナクトモ、私ハ濟ムト思ヘルノデアアル、マダ外ニ處置ノ執リ方ガアツタト思ヒマス、生産制限ヲ爲スコトニ付テハ、農林大臣ハ減反案ヲ御考ニナツテ居タ、アレハ非難ガアリマシタケレドモ、兎ニ角モ其事モ一ツノ方法デアリ、又外ニモ幾多生産制限ヲ爲ス上ニ付テノ努力ヲ御拂ヒニナツタナラバ、此狀態ニ至ラナイ迄ニ、何トカ除去出來タノデハナイカ、全部トハ申シマセヌガ、除去出來タノデハナイカト思ヒマス、サウスルト云フト、此責任ノ大半ハ現内閣ノ諸公ガ御負ヒニナラナケレバナラヌ、是ハ重大ナ責任ダト思フ、此重大ノ責任ヲ痛感セラレルナラバ、何ヲ差措イテモ調査會ヲ急イデ開キ、サウシテ臨時議會ヲ御開キニナツテ、米ノ調節ノ上カラ言ヘバ、來年ノ米ノ出來秋迄ニ其準備ヲ爲サルト云フコトデナケレバ、又同ジヤウナコトヲ繰返シ、龐大ナ豫算ヲ吾々ハ強要セラレナケレバナラヌコトニナル、高田君ノ推算ニ依リマス、大體政府

ノ手持ガ今千三百萬石アル、其上へ持ッテ來テ、本年ト同一狀態ガ、今年ノ買入米ト同ジ狀態ガ、此冬カラ春ニ掛ケテ起ルトスルナラバ、約三千萬石ノ手持ノ米ガ何處ニ置クコトスラモ出來ナイト云フヤウナコトニナッテ、サウシテ特別會計ニ於テハ根本的調節ガ付カナクナル、此狀態ハ能ク御承知ニナッテ居ル筈デアル、ソレガ財政ニ及ボス累ト云フモノハ非常ナモノダト思フ、私共國民ヲ代表スル所ノ一人ト致シマシテ、此案ヲ吞ムニ當ッテ、餘程考ヘサセラルルノデアル、斯ウ云フコトヲ幾度繰返シテモ、止途ノナイ案ヲ吞ンデ歸ッタト云フコトデ、吾々ハ國民ニ對シテ申譯ガアリマセヌカラ、政府ハ誠意ヲ披瀝シテ、今日ハ此狀態デアル、此狀態ヲ打開スルニハ斯ウ云フ方針デアルダト云フ對案ヲ御有チニナッテ、具體的ノ方針ハ今定メテナクッテモ、調査會ヲ開キ、臨時議會ヲ開イテ、何トシテモ此狀態ヲ除去スルノダト云フ誠意ヲ披瀝シテ、御示シニナラナケレバ、吾々ハ納得ノ出來ヌコトダト思フノデアリマス、此點ハ過日來カラ此委員會ニ於ケル論議ノ中心ニナッテ居ルノデアリマスガ、最初總理ニ御出デテ願ッタ時ニハ、總理ノ誠意ニ依ッテ、委員ノ幾分ハ満足ヲ致シタヤウナ心持

デ居ル、後デハ言葉ノ行違モアリマスケレドモ、農林大臣ハ對策ヲ有タヌノニ臨時議會ハ出來ヌ、對策ヲ有タヌト云フコトヲ既ニ前提ニ御決メニナルト云フコトハドウカト思ヒマス、其職ニ御在リニナレバ、對策ヲ今御有チニナラナクとも、急イデ作ルト云フ精神ガナケレバナラヌ、大藏大臣ハドウ言ハレルカト言ヘバ、吾々ニ向ッテ、案ガアレバ出セ、吾々ハ案ヲ有ッテ出シタ所デ、豫算ノ實行權ハ吾々ニハナイ、法律上提案權ハアルケレドモ、豫算ヲ提出スルノハアナタ方デアル、政府ノ權限デアッテ、吾々ノ權限デハナイ、責任者ノ政府ガ其責任ヲ御果シニナラナイデ、吾々ニ提案ヲ要求セラレルコトハ、是ハ迷惑至極デアル、ソレナラバ御辭メニナッテ、適當ナ人間ヲシテヤラセルト云フコトデナケレバ、論理ガ合ハヌノデアリマス、私ハ言葉ノ端ヲ捉ヘテ斯様ナコトヲ申スノデハナイ、今少し眞面目ニ此問題ヲ御考下サレテ、政府モ出來ルダケノコトヲシタダト云フコトヲ御示下サレルコトガ、是ガ一番大切ナ根本問題デアルト私ハ思フノデアリマス、此點ニ付テ、過日此委員會ニ於テ總理ガ非常ニ熱心ニ御答辯ニナリマシタ、アノ態度ニ吾々ハ非常ニ信頼ヲ有ッテ居ッタノデアリマス、其

後大藏、農林大臣ノ御態度ヲ見テ、甚ダ遺憾ニ存ジ、非常ニ失望ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、今度此處ニ御出デテ願ッテ御尋ラスル事情ト云フノモ、斯様ナ狀態デアリマス爲ニ、重ネテ御伺申サナケレバナラヌノデアリマス、ドウゾ腹藏ナク御答ヲ願ヒマシテ、今臨時議會ヲ開ク開カヌト云フコトヲ御答辯ヲ願ヘレバ宜シイガ、若シ願ハレヌト云フコトデアリマスレバ、此委員會ノ終了迄ニ、何トカ吾々ノ希望ヲ達成スル意味ノ御答辯ヲ願ヒタイト云フコトヲ、私ハ伺ッテ見タイノデアリマス

○齋藤國務大臣 御話ノ次第ハ能ク分リマシタケレドモ、此仕方ガ惡カッタカラ斯ウ云フコトニ至ッタト云フコトニ付テハ、遺憾ナガラサウデナイノデアリマシテ、是ハ數箇月前ニ起リマシタ——起リマシタト言ヘバ何デアリマスガ、分リマシタ、即チ米ノ洪水ニ原因シテ居ルノデアリマス、ソレ迄ハマダ此問題ガ數字ニマデ現ハレテ、斯ウ云フ案ヲ出サナケレバナラヌト云フ迄ニ至ラナカッタノデアリマス、無論當局ニ於キマシテハ、調査モ急ギマシタシ、心配ハ非常ニシタノデアリマス、ソレカラ又對策ニ付テモ無論今此處デマダ申上ゲルモノハナイノデアリマスケレドモ、決シテ考究シテ居ラヌノデヤナイノデ、矢張皆心配シテ居ルノデアリマスガ、私が先達モ申シマス通り、ドウシテモハ特ニ委員會ヲ設ケテ對策ヲ講ズルヨリ外ナイノデアリマス、ソレハ是非實行致シマスル考デ居ルノデアリマス、他ノ大臣ト雖モ、其事ニ付テ別ニ異議ヲ申上ゲタノデヤナカラウト思ッテ居リマスガ、私ハ斯様ニ是非ヤリタイト云フ考デ居ルノデアリマス、サウシテ臨時議會ノコトハ此間河野君カラモ御尋ガアリマシタノデ、閣議ニ諮リマシタ、色々考究モ致シマシタケレドモ、ドウシテモ臨時議會バカリ開イタカラト云ッテ、先ヅ以テ其方法ヲ考究シタ後デナケレバイカヌト云フコトガ吾々ノ一致スル所デアリマシテ、臨時議會ハ先ヅ以テ開カヌト云フコトニ決定致シテ居リマス、左様御承知ヲ願ヒタイ

○川崎委員 今ノ總理大臣ノ御言葉デゴザイマス、私ノ申上ゲマシタスノ如キ狀態ニ至ラシメタ責任ハ、大半政府ニ在ルト云フコトヲ、私ハ大半ト云フ言葉ヲ使ッテ居リマスガ、ソレハ天候ノ加減デ生産ガ殖エテ參ッタト云フ事情モアリマスカラ、全部ガ政府ノ責任トハ申シマセヌケレドモ、此數年ニ亙ル所ノ米ノ生産過剩ノ狀態ト云フモノハ、當局者デアル農林大臣ハ勿論ノコ

ト、總理大臣モ疾ニ御承知ノ旨ナンデア
ル、是レアルガ故ニ減反案ガ出デ参ッタノ
デアリマス、減反案ガ費用ノ點ニ於テ非難
ガアリマシタケレドモ、道理ハ何處カラ出
タカト言ヘバ、生産制限デアアル、生産制限ハ
獨リ減反案ノミデナイ、他ノ方法モアリマ
セウ、代作獎勵モアリマセウ、代作獎勵ハ
減反案ト或ル意味ニ於テ同ジヤウナコトデ
ゴザイマセウケレドモ、兎ニ角方法ハ幾ラ
モアル、金肥ヲ制限シテ、自給肥料ニ依ル
ト云フコトモ、是モ生産制限ノ一助ニナル
コトハ明カナコトデアアル、サウ云フ全部ノ
人事ヲ盡シテ居ルカト言ヘバ、居ナイ、居
ナイ所ニ缺陷ガアル、其居ナイ所ハ政府ガ
負ハナケレバナラス責任デアアルト私ハ思
フ、事茲ニ至ッテ吾々ニ向ッテ、統制法實施
ノ精神カラ是デ行カナケレバ仕方ガナイノ
ダト言ッテ、無理ニ之ヲ吞メト言フノデア
リマスガ、無理ニ吞ムニ致シマシテモ、政
府ガ洵ニ此問題ヲ吞ンデ貰フノハ氣ノ毒
ダ、吾々ノ方モ出來ルダケノコトハスルト
云フコトデナケレバナラス、其出來ルダケ
ノ方法ト言ヘバ調査會、調査會ト云フダケ
デハ調査ノシツ放シデ何ニモナラス、ソレ
ヲ具體化シナケレバナラス、具體化スルニ
ハ、臨時議會ガ開カレナケレバナラス譯デ

アル、臨時議會ヲ吾々ハ徒ニ要求シテ居ル
ノデハナイ、具體化シテ實施スルニ方ッテ
ハ、臨時議會ヲ開カレナケレバナラス、議
會ヲ開クノガ當然デアアル、調査會ハ開クガ、
臨時議會ハヤラスト云フノナラバ、逆ニ申
スナラバ調査會ハ開ケレドモ、臨時議會
ハ開カスト云フナラバ知ルベキノミト言ハ
ナケレバナラス、誠意ナキモノデアルト言
フコトモ出來マス、本當ニ背水ノ陣ヲ布
イテ調査會ヲオヤリニナルナラバ、臨時議
會ヲ開クト云フコトニ依ッテ初メテ調査會
ガ意義附ケラレルト、私ハ斯様ニ思フ、總
理ハ過日モ今度ノ調査會ハ普通ノ調査會ト
違フノデアルト言ハレマシタガ、眞劍ナ調
査會ヲ御開キニナルナラバ、臨時議會ヲ開
ク前提ノ調査會デナケレバ、政治ガ本當ノ
實際化シテ參ラナイト思フノデアリマシ
テ、今ノ臨時議會ヲ開カスト御決メニナリ
マシタト云フコトニ付テハ、洵ニ遺憾ヲ感
ジマス、私共此點ニ付テ若シ御考直シノ餘
地ガアルナラバ是ハ總理ノ力デ、此處デ此
間總理ガ御話ニナリマシタヤウナ御決心ヲ
以テ閣議ニ臨マレルナラバ、何等カノ對案
ヲ御作リニナルコトガ私ハ出來ルト思フ、
之ヲ唯相談ヲシテ見タガ、調査會ダケハ開
クケレドモ、臨時議會ハ開ケナイト云フ前

提ノ下ニ調査會ヲ御開キニナルト云フコト
ニ依ッテ此案ヲ吞メト仰セラレルノハ、
吾々ニ對スル御要求ガ寧ロ無理デヤナイカ
ト感ズルノデアリマス、モウ少シ此現状ヲ
能ク御考ヲ願ッテ御考直シガ出來ルナラバ、
御再考ヲ願ヒタイト云フコトヲ私ハ希望ニ
堪ヘスノデアリマス
○胎中委員長 關聯シテ野村嘉六君カラ通
告ガアリマス——野村君
○野村委員 私ハ只今川崎君ガ質問ヲサレ
タノデ、大體盡キテ居リマスガ、簡單ニ要
點ダケヲ申上ゲ、モウ一遍伺ヒタイ、ソレ
ハ先日總理大臣ガ此席デ御答辯ニナッタ所
ヲ見マスルト、今回設置スル調査會ハ、從
來ノ月並ノ調査會トハ性質ガ違フ、眞劍デ
ヤルト溫良ナル總理大臣ガ辭色ヲ勵シテ御
答辯ニナッタ、ソレデ、吾々ハ今度ノ所謂
調査會ハ、必ズヤ嘗テナイ成果ヲ舉ゲル調
査會ナリト信ジテ居リマス、デアリマス
ガ、財界ノ權威者、財政ノ總テヲ處理サル
ル大藏大臣ガ、一昨日矢張此席ニ於テ、此米
ノ調節問題ニ對シテドウ爲サル御考デア
カト云フ同僚ノ質問ニ對シテハ、自分ハ今
此處ニドウ斯ウト云フ考ハナイ、是ハアッ
テモ時期ニ非ラズ、アッテモ政治上ノ立場
カラ言フコトガ出來ヌト云フヤウナ意味デ

ハナカッタ、極ク洒落ニシテ、サウシテ大
局カラ監視サル、大藏大臣ハ何モナイ、寧
ロ諸君ノ方ニ於テアッタナラバ聽カシテ貰
ヒタイ、所謂腹心ヲ相手ノ人ノ肚ニ置イテ
ノ答辯デアッタ、此財界ノ權威者ノ大藏大
臣ガナイ、マア強ヒテアルトシタナラバ減
産位ノモノデアラウ、斯ウ云フ言葉尻デ
アッタノデアリマス、サウ致シマス、其
前日總理大臣ガ此席デ東君ガ念ヲ入レテ、
執拗位ノ質問ヲサレタ、ソレニ對シテ從來
ノ月並ノ委員會デハナイ、或ル意味カラ申
シタナラバ大ナル決心ヲ有ッテ居ル、結果
ヲ見テ呉レト仰シヤルヤウナ口吻デ、洵ニ
頼母シイ意氣込デ御答辯ニナリマシタ、併
ナガラ財界ノ權威者、何モ彼ニモ通曉セラ
レテ居ル大藏大臣ガ、何モ有タナイ、斯ウ
云フ事デアリマスルト、疑フ譯デモアリマ
セヌガ、ドウモ其前日ノ總理大臣ノ辭色共
ニ勵マス意味ノアノ御答辯ハ、或ハ恐ル、
從來世ノ中ニ行ハレテ居ル月並ノ調査會ニ
終リハシナイカ、之ヲ恐レマス、ソコデ今
川崎君ハ之ヲ裏書スル爲メ、之ヲ實行スル爲
メ、何トシテモ政策實行ガ必要デアアル、ソ
レニハ議會、政策實行ノ機關ニ掛ケナケレ
バナラナイ、調査會ハ讀ンデ字ノ如ク、一
ツノ調査ニ過ギナイ、論理ノ歸結上サウナ

ルノデアリマス、ソコデ私ハ重ネテ伺ヒタイ、東君カラ數回ノ質問デ盡キテハ居ルト思ヒマスガ、一昨日ノ大藏大臣ノ答辯ニ依ッテ稍、裏切ラレタ觀ガアリマスカラシテ、其今回ノ調査會ハ、從來ノ調査トハ違フト云フ所ノ御決意ヲ今一度聽キマシテ、サウシテ其時ノ調査會ニ於テ爲スベキ大體ノ項目、大體ノ大綱ト云フモノガ分ッテナケレバナラス、所謂大體ノ大綱、是ハ奇想天外ニ出ヅル性質ノモノデアリマセヌ、大體常識デ判斷出來ルモノデアリマス、其大體ヲ御示願ヒタイと思ヒマス

○齋藤國務大臣 御答致シマスルガ、ソレハ調査ヲ致シマシタ結果ハ、大藏大臣ヲモ納得セシムルダケノ案ヲ立テタイト考ヘテ居ルノデアリマス、決シテ宜イ加減ナコトヲ考ヘテ居ルノデアリマセヌ、左様御承知ヲ願ヒタイ、ソレカラ項目其他ニ付キマシテハ、今此處デ明言致シマスコトハ出來マセヌ、ト云フノハ何等形式ヲ備ヘテ居リマセズ、發表スルダケニマダナッテ居ナイノデアリマス、當局ニ於キマシテモ色々腹案ハアルノデアリマス、色々サウ云フコトハアリマスケレドモ、宜イ加減ナコトヲ言フト御叱リヲ受ケルト、何ニモナリマセヌカラ申上ゲマセヌガ、サウ空々デ居ルコ

トハナイト御承知ヲ願ヒマス

○胎中委員長 小山谷藏君

○小山委員 總理大臣ノ御出席ヲ戴キマシテ、私ハ只今川崎君カラ質問ニナリマシタ米穀對策ノ調査會ノコトニ關聯致シテ、一言總理ノ御信念ノアル所ヲ伺ッテ置キタイノデアリマス、ソレハ過日來總理大臣ニモ御伺致シ、又大藏大臣ニモ御尋フ致シタ、即チ此度政府ガ御提案ニナリマシタ其形式デ參リマスルト、私共ハ内地農民ノ負擔ニ於テ朝鮮ノ農民ヲ救済スル、救済スルト云フ言葉ガアリマセヌケレバ、朝鮮米ヲ高ク買上ゲルト云フコトハ、是ハドウシテモ私共ノ惑ガ解ケマセヌ、總理大臣ニ伺ヒマシテモ、政府ハサウ云フ積リデ此度ノ提案ヲシタノデハナイト云フダケデアッテ、私共ハ斯ウ云フ理由ノ爲ニ斯ウ云フ疑ヲ有ツノダ、如何デアリマスカト言ウテモ、其疑ハ解イテ來レマセヌ、思フニ是ハ解ケナイ、同様ノコトヲ其方ノ専門家デアルト思ヒマシタカラ、大藏大臣ニ御尋フ申上ゲタノデアリマスケレドモ、大藏大臣モ此私ノ質問ニ對シテハ御答辯ガナイノデアリマス、顧ミテ他ヲ言ウテ居ル、外地、内地、農民ノサウ云フヤウナ區別ヲスルコトハ宜シクナイト言フダケデアッテ、此疑ヲ解ク御答辯

ハ一ツモサレナイノデアリマス、ソコデ此機會ニ總理大臣ニ御伺ヲシテ置キタイと思ヒマスルコトハ、今非常ナ御決意ヲ有ッテ米穀對策ノ調査會ヲ御開キニナル、其御開キニナッタ結論ハドウ云フ風ニナリマスルカ、是ハ御審議ノ上デナイト云フト御分リニナラスコトハ當然デアリマスガ、其調査會ヲ御開キニナル場合ニ、只今私ガ申上ゲタ、即チ内地外地ノ農民ヲ平等ニ待遇シヨウト云フ御精神カラ、何ゾ圖ラン、斯ウ云フ不平等ナ待遇ヲスル結論ニ至ッテ居ルト云ッタイウナ點ヲ、調査會ニ於テハ十分ニ御審議下サイマシテ、サウ云フ過ノナイ結論ニ到達シナケレバ、是ハ到底吾々トシテハ承認スルコトノ出來ナイ問題デアリマス、今本案ヲ審議スルニ當リマシテモ、是ハ一時的ノモノデアル、昭和十年三月マデ適用サレル法案デアルト云フコトデアリマスルガ、此僅カ一箇年ノ間ダケデモ、斯ノ如キ不平等ナ待遇ヲスル法案ニ對シテハ、吾々ハ其態度ノ決定ニ頗ル迷ウテ居ル、デアリマスカラ、ドウシテモ此點ヲ所謂調査會ノ御研究ノ方針トシテハ、最モ明瞭ニシテ置イテ戴カヌト云フト、是ハ唯獨リ財政上若クハ米穀對策ノ問題ノミデナイ、全國農民ニ與ヘル思想上ノ影響モ輕カラヌモノ

ガ生ズルト云フコトハ私ハ心配シテ居ル、仍テ此點ニ關スル總理ノ御言明ヲ此場合ニ得テ置キタイト存ジマスガ、如何デアリマスカ

○齋藤國務大臣 御尤ナ御意見デゴザイマス、此點ニ付キマシテハ十分注意ヲ拂ヒマス

○河野委員 私ハ先日總理大臣ニ臨時議會ノ開催ノ有無ノ答辯ヲ御願シテ置キマシタ所ガ、只今閣議ノ結果臨時議會ハ開カヌコトニ決定シタト云フ御答辯デアリマスガ、本日ハ其御答辯ヲ得マシタ以上、從來トハ態度ヲ改メマシテ、徒ニ聲ヲ勵マシテ總理ヲ鞭撻スルトハ別ニ、ドウシテサウ云フ態度ヲ政府ガ御決メニナッタカ、非常ニ誤リデヤナイカト云フコトヲ、總理ニ十分申上ゲテ御反省ヲ私ハ願ヒタイと思フ、先ヅ第一ニ總理ノ先程ノ答辯ニ依リマシテモ、是ハズツ前カラ起ッタ米穀ノ事情デヤナイ、ツイ最近數箇月前ニ起ッタ米ノ問題デ、斯ウ云フコトニナッタカラ斯ウ云フ法案ヲ出シタノダト云フコトガ理由ニナッテ居リマシタ、ソレハ非常ナ間違デス、大體米ノ剩ルコトハ吾々ハ既ニ昨年ノ議會カラ之ヲ認識シテ居リマシテ、此米穀統制法案デハ困ル、是ダケデハイカヌト言ッタ、之ニ對シテ

總理ハ、今迄ノ調査會トハ態度ヲ變ヘテ、今度ハ眞劍ニヤルンダト仰シヤイマスガ、今迄ノ調査會デモ決シテ宜イ加減ナ調査會ハ私ハナカッタラウト思フ、殊ニ前内閣時代カラ引續イテヤッテ參リマシタ所ノ、米穀統制ニ關スル調査會ハ非常ニ深刻ニ、眞劍ニ論議サレマシテ、現在此處ニ委員長デ居ラレマス所ノ胎中サンモ、其當時委員トシテソレニ列席サレテ居リマシテ、我が政友會ヨリハ米ノ專賣案ヲ提唱シタ、其他各黨派カラモソレノ意見ガ出マスシ、各方面ノソレノ權威者カラ、ソレノ議論ヲ盡シマシテ、一切合切米ニ關スル知識ヲ網羅シテ、サウシテ集メテ結果、統制法ガ茲ニ生マレテ來タノデブッテ、我國ノ現在ニ於ケル米ノ權威者ヲ網羅シテ、米ニ關スル一切ノ研究ハ濟ンデ居ル、ソレニ對シテ政府ガドノ法案ヲ以テ當ルカト云フコトハ、政府ガドノ法案ヲ以テ自分達ハ責任ガ取レルカト云フ、政府ノ責任ノ歸趨ダケガ殘ッテ居ル、齋藤總理大臣ガ米穀問題ニ對シテハ、此法案デ臨マウト言ヘバ、其法案ハ右カラ左ニ農林省ノ事務官ノ手ノ中ニハ私ハ出來テ居ルト思フ、今更別ニ調査スルコトモ研究スルコトモナイ、米ニ對スル有ユル場合ハ、有ユル方面ノ人カラ述ベラ

レテ、其意見ハ決マッテ居ル、關係ノ關係ガ五人カ七人集ッテ、ソレニ一部ノ事務官デモ加ヘテ、政府ハ一體下ノ案デ現在ノ米穀對策ハ責任ガ取レルカト云フコトガ決マレバ、立所ニ決マル問題デアル、是ハ齋藤總理モ御研究ニナッタラウ、此間ノ豫算總會デ日ヲ限ッテ答辯ヲサレタ、其時ニ愈明日ハ答辯ヲシナケレバ豫算ハドウナルカ分ラヌ、只デハ濟マヌト云フ時ニナッテ、關係僚僚ヲ御集メニナッテ、何時間御協議ニナッタカ知ラスガ、其協議ノ時ニ大體申合ガ出來テ、サウ云フ風ニ押詰ッテ來テ決メテ居ル、一體外地米ニ對スル問題ハ、俺ガ責任ヲ有ッテ斯ウヤルト云フ、誰カ信念ヲ有ッテ責任ノ地位ニ立ッテヤル人ガナケレバ、議論ヤ何カデハ決マル問題デハナイト思フ、ソレノ一長一短ガアリマセウ、例ヘバ專賣法ヲ施行スルニ致シマシテモ、吾モ缺點ハ認メテ居リマス、併ナガラ專賣デナケレバイカヌト云フノガ吾々ノ信念デス、其點責任アル總理大臣ガ、是デヤラウト農林大臣ト相談シテヤレバ、ソレデ決マル問題デアル、現在責任アル權威者カラ言ハレテ居ル以外ニハ、米穀對策ハ絕對出テ來ヌト思フ、ソレト同時ニ此米ノ數字ノ問題ニ致シマシテモ、先月ヤ五十日ヤ六十日

ノ前ニ現ハレタノデハナイ、去年ノ第一回收穫豫想ノ時カラ、米ハ剩ル、豐作ダト云フコトハ分ッテ居タ、去年ノ附帶決議ヲ先日讀上ゲマシタガ、我黨ニ於テハ——我が院議ニ於テハ、少クトモ根本的調査研究ヲヤラナケレバナラヌト云フコトハ、一箇年前カラ要求シテ居ル、其要求ニ對シテ政府ノ認識ガ足ラナクテ、放ッテ置イタト云フ所ニ政府ノ責任ガ殘ル、併シ吾々ハ決シテ今更責任論ヲ言フモノデハアリマセヌ、ソレハ別ト致シマシテ、政府ノ責任ノ認識ガ足ラナカッタコトガ、今日ノ事態ヲ起シタ、是ハ政府ニ責任ガアル、而モ是ガ具體的ニ現ハレテ來タコトハ、去年ノ九月アタリカラ現ハレテ來テ居ル、少クトモ第一回ノ收穫豫想、第二回ノ收穫豫想、何レモ大豐作ヲ報ジテ居ル、何レノ報告ヲ見テモ十一月一日ノ殘存米ガ多クテ消費ガ減ッテ居ル、非常ニ米ガ剩ッテ來ルト云フコトハ、少クトモ去年カラ分ッテ居ル、サウナリマス今此處デ責任論ヲ言ヘバ、政府ノ絕對責任論ヲ吾々ハ問ハナケレバナラヌコトニナル、併シ責任論ハ別トシマシテモ、サウ云フ時期カラ調査シテヤラナケレバナラナカッタモノヲ、今更調査研究スルカラ、今年待テト云フコトハ、政府ノ方ニハ都合

ガ好イカモ知レヌガ、一般國民大衆ニハ、ソレデハ政府ノ責任ハ相濟マヌダラウト思フ、同時ニ此處ニ御列席ノ農林大臣ノ如キハ、絕對ニソレデハ農林大臣ノ職責ハ勤マラヌト思フ、ドノ點カラ言ッテ、斷ジテ農林大臣トシテ御留リニナルコトハ不可能ダト思フ、他ノ總テノ者カライカヌト言ハレテ居ルモノヲ、政府ダケガ放ッテ置イテ、サウシテ今日ニナッテ、我黨ニ於テハ既ニ大多數ノ意見ハサウデス、有志代議士會ヲ開イテモ、何ヲヤッテモ、臨時議會ヲヤッテ片付ケナケレバナラヌ、今更調査研究ノ場合デヤナイト云フノガ一般ノ輿論デス、他ノ民政黨、國民同盟ニ於ケレマシテモ、恐ラク私ハ御異存アルマイト思フ、斯ノ如ク本院ノ空氣ガナッテ居リマスル以上ハ、ソレヲ無視シテ、政府ガ閣議ノ結果、臨時議會ヲヤラヌコトニナリマシタト云フ御答辯ハ、餘リニ衆議院ノ意向ヲ無視セラレタ態度デアルト私ハ思フ、改メテ私ハ總理ニ御伺致シマスガ、更ニイマ一應御研究ニナリマシテ、此委員會ニ於キマシテモ、恐ラク何人ト雖モ口ヲ開ケバ速ニヤレ、臨時議會ヲ開イテヤレト云フコト以外ニハ、餘リ發言中ニ出デ居ナイ、來年マデ待ッテ見ヨウト云フ意見ノ如キハ、此質問應答ニ於テ未ダ一

同モ現ハレヌ、此空氣ヲ無視シテ、政府ガソレヲ固執爲サルコトハ、餘リニ民意ヲ無視セラレタ官僚的態度デアルト思フ、此機會ニ總理大臣ヨリ更ニ御研究アラレテ、乃至ハ他ノ閣僚トモ御相談ノ上、モウ一遍相談シテ見ルト云フ御言明ヲ願ヒタイト私ハ思フ、不斷ノ私ノ質問振リニハ度々アルデセウガ(笑聲)不斷言フヤウナコト、引換ヘテ、今日ハ本當ニ總理ニ眞劍ニ御考直シヲ願ヒタイト云フコトヲ御願スルノデアリマス、ソレデ御所見ヲ一ツ承ッテ見タイト思フノデアリマス

○齋藤國務大臣 先刻申上ゲタ通り、研究ノ結果ソコニ來タノデアリマスカラ、再ビ申上ゲル必要ハナイト思ヒマス、左様御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○原委員 只今總理ノ御答辯ニ依リマスルト、政府ニ於キマシテハ、臨時議會ヲ開ク必要ナシト御認メニナッタト云フコトデアリマスルガ、先日我黨ノ高田先輩ヨリ總理ニ質問ヲ爲シ、又農林大臣ニ質問ヲ致シマシタ根據、即チ臨時議會ヲ開ク必要アリト云フ根據ハ、調査會ヲ開イテ、調査スルニ致シマシテモ、其調査會ノ結果ハ恐ラク米ノ生産制限ヲ爲スト云フコトガ、調査會ノ結果トシテ現ハレルモノデアルト思フ、他

ニ方法ガアルト致シマシテモ、必ズ其調査會ノ結果ノ成案ノ中ニハ、生産制限ト云フコトガ現ハレテ來ルト思フガ、若シ生産制限ヲヤルトスルナラバ、臨時議會ヲ開イテ其準備ヲ早クシナイト、到底昭和十年度ノ米ニ對シテハ其實施スルコトハ不可能デアルト思フ、隨テ臨時議會ヲ開イテ之ヲ提案スル必要ガアルト思フガ、臨時議會ヲ開ク考ハアルカドウカト云フ根據ニ基イテ質問シタノデアリマス、然ルニ只今總理ノ御答辯ニ依リマスルト、研究ノ結果臨時議會ヲ開ク必要ナシト認メタト云フ御答辯デアリマス、左様致シマスルト、政府ニ於キマシテハ昭和十年度ヨリハ米ノ生産制限ハヤラナイ、米ノ生産制限ハ昭和十年度ヨリハ行ハナイト云フ結論ニ到達致シタモノデアリマスルカ、或ハ又昭和十年度ヨリ生産制限ヲ行フカモ分ラヌガ、假ニ行フト致シマシテモ、臨時議會ヲ開カズシテ、通常議會ニ提案ヲ致シマシテ、昭和十年度ヨリノ米ノ生産制限ニハ必ズ間ニ合フト云フ御意見ノ下ニ於テ、臨時議會ヲ開ク必要ナシト云フ結論ニ到達致シタノデアリマスルカ、此二ツノ點ニ付テ御同致シタイト存ジマス、即チ是ハ最近ノ新聞紙上ニモ現ハレテ居リマス如クニ、昭和十年度ヨリ生産制限

ヲヤルカヤラヌカト云フコトハ、世間ニ於キマシテ非常ニ重要視致シテ居ルノデアリマシテ、民政黨ニ於キマシテモ、政友會ニ於キマシテモ、ドウシテモ根本對策トシテ生産制限ヲヤラナクテハナラヌ、隨テ昭和十年度ヨリ生産制限スル必要ガアルト云フ風ニ一般ノ輿論ガ歸著致シテ居リマス、又世間ニ於テモ恐ラク政府ノ根本對策ト言ヘバ、生産制限ヲヤルノ外ナイデアラウト云フ風ニ見テ居リマス、然ルニ農林大臣ガ先日昭和十年度ヨリハ生産制限ヲ行ハナイト云フヤウナ答辯ヲ致シタガ如クニ、新聞ニ傳ヘラレマシタガ、ソレハ此調査會ニシテモホンノ名ノミデアッテ、實際ハ眞劍ニ之ニ對スル根本對策ヲ行ハナイト云フ風ニ、新聞ニモ報道致サレテ居リマス、是等ノ點カラ見マシテ昭和十年度ヨリ生産制限ヲ行フカ行ハヌカト云フコトハ、非常ニ重大ナ問題デアリマス、隨テ臨時議會ヲ開カナイト云フコトハ、昭和十年度ヨリ生産制限ヲ行ハナイト云フ方針ガ決定致シタノデアリマス、或ハ昭和十年度ヨリ行フガ、臨時議會ヲ開カナクテモ通常議會ニ於テ間ニ合フト云フ御意見デアリマス、此點ニ付テ御同致シマス

○齋藤國務大臣 生産制限ヲスルセスト云

フ事柄ハ、即チ調査ニ屬スル問題デアリマスカラ、其結果ニ俟タナケレバナリマセヌ、又假令臨時議會ヲ開キマセヌデモ、種々ナル方法ハ講ジ得ラレルト思ヒマス、減産スルニシテモ突然臨時議會ヲ開イタカラト云ッテ、直グニ行ハレルモノデアナイノデアリマス、様々ノ順序ガアリマス、ソレ故ニ臨時議會ヲ開カヌデモ行ク考デアリマス

○原委員 サウ致シマス、斯ウ云フ風ニ伺ッタナラバ宜イデセウカ、昭和十年度ヨリ或ハ生産制限ヲ行フカモ分ラヌガ、調査ノ結果デナケレバ分ラヌ、調査ノ結果生産制限ヲ行フ必要アリトスルナラバ昭和十年度ヨリ行フカモ知レヌ、行フトシテモ臨時議會ヲ開カヌデモ、通常議會ガ生産制限ガ出來ル、斯ウ云フ風ニ御決定ニナッタノデアリマス

○齋藤國務大臣 概シテ言ヘバサウデアリマス、ケレドモ、即チマダ時間ガアルコトデアリマスカラ、ソレハマダ手續ノ順序ハアラウト思ヒマス

○武田委員 私ハ今川崎君、其他同僚ノ諸君ヨリ總理大臣ニ對シテノ質問ノ御答ヲ承ッテ、甚ダ意外ニ感ズル者デアリマス、一體米穀ノ根本對策、或ハ應急對策ヲ今日マデ決定シナイト云フコトハ、甚ダ政府ト

致シマシテハ怠慢ノコトデナカラウカト思フノデアリマス、一昨年ノ臨時議會、即チ六十三議會ト心得マスガ、是ハ救農議會ト云ハレタノデアリマス、其時カラ救農ト云フ意味ニハ、所謂匡救事業モアリマスケレドモ、米價ヲ調節スルト云フコトガ重大ナ問題デアッタノデアリマス、政府モ亦此點ニ向ッテ極メテ力ヲ入レテ御研究ニナッタノデアリマス、而シテ其當時米穀法ノ改正ノ際ニハ、政府ハ所謂率勢米價ヲ固執サレテ、兎ニ角其案ヲ潰スト云フコトハ遺憾デアルカラト云フノデ、其效力ヲ發揮シナイト云フヤウナ洵ニ姑息ナコトデ、其時所謂端的ニ申セバ、妥協ト云フヤウナコトデ、其案ガ成立チマシテ、此點ハ根本對策ヲ立ッテ、根本的ノ法案ヲ出スト云フコトヲ御言明ニナッタノデアアル、故ニ統制法案ヲ御出シニナル時ニ、既ニ若シ他ニ根本法案ガアルト御考ニナルナラバ、其時此内閣ハ御提出ニナルノガ、吾々ニ對スル言責トシテ當然爲サナケレバナライコトデアッタノデアリマス、然ルニ之ヲ爲サラズニ置イテ、ソレ以後一箇年モ經タ今日ニ於テ尙ホ根本對策ガ立タナクテ、今度御提案ニナッタノハ臨時對策デアリ、應急對策デアッデ、是カラソロ／＼考ヘテ、明年

ノ議會ニ根本對策ヲ出ス、斯様ニ仰シヤルコトハ、此重大ナル問題ニ對シテ此内閣ト致サレマシテハ、甚ダ其責任ヲ輕シタ傾キガアルデハナイカ、甚ダ熱意ヲ缺イテ居ルノデハアルマイカ、要スルニ私カラ率直ニ言ハセマスレバ、内閣ノ諸公ハ此米穀問題ト云フモノニ向ッテ十分ナル御認識ガナイノデハナイカト、實ハ私ハ憂ヘルノデアリマス、成程此米穀對策ト云フモノハ重大デアリマス、困難デアリマス、併ナガラ此米穀事情ト云フモノハ極メテ簡單デ、私ノ意見ヲ以テ致シマスレバ、幸ヒ只今總理大臣竝ニ所管大臣ノ農林大臣御列席デアリマスカラ、簡單ニ私ノ意見ヲ申述べテ見タイト思ヒマス、如何ニモ重大ダト云フコト、米穀事情ガ簡單デアルト云フコト、ハ違フノデアアル、結果ガ重大デアッデモ、事情ガ簡單デアリマスルナラバ、其對策ヲ立ツルト云フコトハ、左程困難ナコトデハナイ、唯之ヲ斷行スルカ否カ、熱意アリヤ否ヤト云フコトガ問題デアリマスルケレドモ、非常ニ事情ガ廣汎ニ互ッテ種々ナルコトヲ調査シナケレバ對策ガ立タスト云フ問題ナラバ、是ハ時間ヲ要シマス、是ハ諒ト致シマス、併ナガラ問題ハ重大デアッデモ、米穀事情ト云フモノハ極メテ簡單デアリマス、何故

ニ私ハソレガ簡單デアアルカト申シマスレバ、我國ノ米價ノ變動ト云フモノハ、何ニ依ッテ起ルカト云フコトヲ御考下サルナラバ、一目瞭然デアリマス、成程我國ノ生産ノ上ニ於キマシテハ、米穀ノ生産ト云フモノハ首位ヲ占メテ居リマス、併ナガラ米價ハ必シモ六千何百萬石ト云フ平年作ノ、此全體ノ動キニ依ッテ動クモノデハアリマセヌ、極メテ僅カナモノデ動イテ居ルノデアリマス、農林省ノ統計ニ依ッテ見マシテモ、平年作ヲ約六千萬石内外ト致シマスルナラバ、其中ノ漸ク三千二百萬石ガ販賣米デアリマス、而モ是モ農林省ノ統計ニ出テ居リマスガ、其中ノ漸ク千三百萬石内外ト云フモノガ縣外移出、管外移出ト云フコトニナルノデ、大阪、東京ノヤウナ大市場へ出ル米ハ僅カニ千三百萬石デアリマス、又朝鮮臺灣カラ移入サレルモノハ、澤山ナ時デアッデモ……

○胎中委員長 武田君、成ベク質問ノ要領ニ入ッテ戴キタイノデスガ……

○武田委員 勿論時間ノ節約ハ承知シテ居リマス、左様ナ次第デアリマスカラ、大市場ヲ制スル所ノ米ガ即チ日本ノ米價ヲ制スルノデアリマス、殊ニ我國ニ於キマシテハ、如何様ナ豐作、即チ昨年ノ如キ大豐作デアッタト雖モ、内地ノ需要ニハ足ラヌノデア

リマス、即チ臺灣カラ移入サレル所ノ千萬石乃至千二百萬石ガ日本ノ米價ヲ制スルノデアリマス、故ニ臺灣米ノ千二百萬石ニ適當ナ方策ヲ加ヘレバ、直チニ此米價問題ガ解決スルノデアリマス、故ニ私ハ總理大臣ニ伺ヒタイコトハ、是ハ極メテ明瞭ナコトデアリマス、成程調査シテ見ナケレバ分ラスト仰シヤルデアリマセウケレドモ、危險ハ其處ニ在ルノデアリマス、仍デドウシテモ臨時議會ヲ御開キニナラスト云フコトデアリマスナラバ、他ノ同僚諸君カラモ屢々御話ノアリマシタ如ク、昭和十年度ノ米ニ對スル對策ハ——此臨時對策ダケデハ足ラナイト云フコトハ屢々高田君、其他同僚カラ御話デ分ッテ居ルコトデアリマス、サウシマスト云フト、吾々ト致シマシテハ茲ニ更ニ考ヘナケレバナラヌノデアリマス、此處デ臨時議會ヲ開イテ、昭和十年度ノ米ノ調節ニ間ニ合フヤウナ方法ヲ御執リニナルト云フコトデアアルナラバ、暫ク此案ハ事務的ニ拵ヘルト云フコトニ止リマス、是ガ昭和十年度ノ米ノ調節ニ向ッテ、此臨時調節法ノ御提案デハ間ニ合ハスト云フコトデアリマスレバ、吾々ハ他ノ考ヲ致サナケレバナラス、即チ或ハ根本的ノ修正ヲシナケレバナラスト云フヤウナコトニ相成ルカモ知

レスノデアリマス、左様な場合ニ於キマシテハ、私共ガ今申上ゲマシタル通り、要點ハ誰ガ考ヘテモ臺灣米ヲ如何ニ調節スルカト云フ問題ニナル、サウシマス、又例ノ内鮮ノ差別待遇ガドウスウト云フ問題ガ、其處ニ自ラ起ッテ來ルノデアリマスガ、吾々ガ茲ニ何カ臺灣米ヲ管理スルト云フヤウナコトニ向ッテ適當ナル修正ヲ致シマシタ場合ニ於テ——勿論其詳細ノコトハ具體案ガナケレバ總理大臣モ御判斷ニ御困リニナル點モアルカモ知レマセヌケレドモ、要點ハ其處デアアル、サウ云フ場合ニ於テ、是ガ尙ホ差別待遇デアルト總理大臣ハ御考ニナルデアリマセウカドウデアリマセウカ、其點ヲ伺ヒタイノデアリマス

○齋藤國務大臣 ソレハ案ヲ拜見シタ上デナイト、私此處デ又間違ヲ致ストイケマセヌカラ、御修正案ガアリマシタナラバ拜見シテカラニ願ヒタイと思ヒマス

○武田委員 勿論私ガ今申シマシタ通り、具體的ノ案ヲ申上ゲナケレバ十分ノ御判斷ガ出來マセヌト云フコトハ、私モ尤ト存ジテ居リマス、併ナガラ先程詳シク申上ゲマシタ通り、我國ノ米價ノ變動ト云フモノハ、結局ノ所臺灣米ニ依ッテ變動サレルノデアリマスカラ、故ニ之ヲ調節致スト云フ

コトハ——要スルニ其方法如何ハ兎モ角ト致シマシテ、臺灣米ヲ何等カノ手段ヲ以テ管理スルト云フコトノ外ハ途ガナイト云フコトハ明瞭デアリマス、左様な場合ニ尙ホ内鮮ノ差別待遇デアルト御考ニナルカドウカト云フコトハ、其具體案ヲ申上ゲナクテモ總理ハ御判斷ニナルベキ筈デアルト思ヒマス、重ネテ御伺致シマス

○齋藤國務大臣 其點ニ付キマシテハ、差別待遇ナド、云フヤウナ誤解ヲ招カヌヤウニ都合好ク行カクチャ又問題ヲ起スグラウト思ヒマス、其點ニ於キマシテハ、政府ト致シマシテモ相當考究致シタイと思ヒマス

○三善委員 私ハ簡單ニ質問ヲ致シマス、川崎君ノ質問ニ對シ、總理ハ臨時議會ヲ開クノ要ナシ、斯ウ御答辯ニナッタヤウデアリマスガ、一體調査會ヲ御開キニナルノハ、十年度ノ米ニ對シテノ豫算ノ編成ヲナサル爲ニ、參考ノ爲ニ調査會ヲ御開キニナルノデアアルカ、或ハ此法案ガ臨時ノ法案デアッテ、尙ホ米ニ對スル恆久的ノ法案ヲ考ヘナケレバナラス、ソレデ調査會ヲ開イテ、若シ現在ノ米ノコトニ對シテハ、或ハ生産ノ制限ヲモセナケレバナラヌト云フ風ニ調査會ガナッタ場合ニハ、ソレヲ參考トシ

テ政府ハ米ニ對スル處置ヲ御決メニナルガラウト思フ、サウスレバ十年度カラ之ヲ實行シヨウト云フコトニナレバ、來年度ノ通當議會ニ御掛ケニナッテモ是ハ間ニ合ヒマセヌ、是ハ實際ニ地方ノ農村ノ實情ヲ知ッタナラバ總テ分リマス、來年三月マデ議會ヲ開イテ、四月カラ實行シヨウト云フコトハ出來マセヌ、ソレデアリマスカラ、少クトモ根本對策ハ講ジナケレバナラヌガ、サウ云フコトヲ調査會ガ決メタ時ニハ、總理モ矢張其調査會ノ答申ニ從ッテ臨時議會ヲ召集爲サッテ、直チニ十年度カラ實行爲サル方ガ米穀對策上最モ適當デアルト、斯ウ思ヒマスガ、サウ云フ風ニ調査會ガ決メテモ尙且開ク必要ナシ、斯ウ云フ風ニ御考ニナルノデアリマスカ、此點ヲ御伺致シタイ

○齋藤國務大臣 ソレハサウ云フ風ニ決リマスレバ、其時ノ手段ハサウデナケレバナラヌト思ヒマス、臨時議會ヲ必要トスル案デアリマスナラバ、政府トシテ無論考究シナケレバナラヌト思ヒマス

○三善委員 ソレナラバ總理ノ御意見モハッキリシテ居リマス、前ニハ臨時議會ヲ開クノ必要ナシト言ハレタノデアリマスガ、調査會ニ於テ根本對策ヲ決メテ、サウシテ此對策ヲ調査會ガ臨時議會ヲ開イテ、早く

ヤッタ方ガ宜イト云フ結論ニ到達シタ場合ニハ開カナケレバナラヌ、斯ウ云フ風ニ承知シテ宜シウゴザイマスカ

○齋藤國務大臣 其通り考ヘテ居リマス

○胎中委員長 總理大臣ニ對スル質問ハ大體此程度デ終了シタイと思ヒマス——更ニ

原淳一郎君

〔委員長退席、石川委員長代理著席〕

○原委員 農林大臣ニ伺ヒマスルガ、只今總理大臣ニ伺ヒマシタト同様ナ趣旨ニ於テ伺ヒマスルガ、首相ハ恐ラク此米ノコトニ付キマシテハ、十分ナル御認識ガナイノデ、ア、云フ答辯ヲ爲サッタモノデハナカラウカト云フ風ニ私共ハ諒解致シマス、恐ラク閣議ニ於テ臨時議會ヲ開クノ必要ナシト云フ意見ヲ御主張ニナッタノハ、農林大臣デナイカト私共ハ想像ヲ致シマスルノデ、此點ニ付キマシテ、農林大臣ガ若シ閣議ニ於テ臨時議會ヲ開クノ必要ナシト云フ風ニ御主張ニナッタモノト致シマスレバ、吾々ノ意見トハ甚ダ相違ヲ來シテ居リマス、私共ガ斯ノ如クニ臨時議會ヲ開クノ必要アリト主張致シマスル事柄ハ、只今モ申シマシタ如クニ、米ニ對スル根本對策ハ、昭和十年度ヨリ始メテコソ始メテ效果ガアルノデアッテ、昭和十年度ヨリ行ハズシテ、何時ヨリ行フ

カ分ラヌト云フヤウナ状態デハ、本年度ノ端境期ニ向ッテモ甚ダ寒心ニ堪ヘナイ状態ニ陥ルノデヤナイカト云フ風ニ憂慮ヲ致シテ居リマス、又此法案ガ假ニ通過ヲ致シマシテモ、昭和十年度ヨリ根本對策ヲ行ハナイト云フコトデアリマスレバ、此法案モ亦大シタ效果ハナクシテ、昭和十年度ノ端境期ニハ、又々資金ヲ増加シナケレバナラヌト云フヤウナコトニ陥ルノデヤナイカト云フヤウニ考ヘマス、此意味ニ於キマシテ、若シ根本對策ト致シマシテ、生産制限ヲスルト云フコトデアリマスルナラバ、臨時議會ヲ開ク必要ガアルノデハナイカ、又根本對策ノ中ニハ種々ノ對策モアリマセウガ、生産制限ト云フコトモ亦根本對策ノ一ツデハナイカト云フ、此二ツニ付テ伺ヒタイノデアリマス

○後藤國務大臣 生産ノ一時的ノ縮小ヲ圖ル爲ニ、代作ヲ行ハセルト、御話ノヤウナ生産制限ト云フヤウナ事柄ガ一ツノ對策トナッテ參ル問題トナルコトハブルト私ハ考ヘテ居リマス、併ナガラ所謂生産制限ヲ恆久的ナ方策ト考ヘルカドウカト云フコトハ、是ハ餘程問題ダラウト思ヒマス、或ハ臨時ノ對策トシテ、生産ノ一時ノ縮小ト云フコトヲ考ヘルコトモアリマセウシ、又耕

地政策トシテ、臺灣朝鮮アタリデ今後又代作ノ轉換ヲ考ヘルト云フヤウナ意味デノ、可ナリ大キナ耕地轉換政策ハ考ヘラレルカモ知レマセヌガ、内地ニ於テモ多少サウ云フコトハ問題トナリ得ルカモ知レマセヌ、是等ノコトヲ一ツノ根本策ノ一角トシテ考ヘルト致シマシテモ、私ハ昭和十年度ニサウ云フコトヲ大規模ニ行フト云フ譯ニハ、實行案ガ中々成ッテ來ナイダラウト思ヒマス、サウスルト強ヒテ臨時議會ヲ開カズトモ、昭和十年度ノ豫算ヲ議スル時ニ色々ナ方策ヲ議シマシテモ、サウ云フコトガ結論トナッタ時ニハ、間ニ合ハセル方法モアルデアラウ、殊ニ最初ノ年ニ於テハサウ大キク進ミ出セナイダラウト思ヒマス、直チニ是ハ一ツノ對策トシテ結論ニ出ルノダト決メテ掛ッテ居ル譯デハアリマセヌガ、假ニサウ云フモノガ問題トナッテ、結論ニナッタトシテモ、隨ッテサウ云フ點カラハ強ヒテ臨時議會ト云フコトヲ考ヘネバナラスト云フ風ニハ考ヘテ居リマセヌ、ソレデ臨時議會ヲ開クト云フ問題ニ付テハ、只今總理カラ御答ニナッタ通りデアリマシテ、調査會等ヲ開イタ結果ガ、茲ニ妙案ガ出マシテ、ソレハ臨時議會ヲ開イテヤルコトニ依テ初メテ十年度カラ役ニ立ツ、又是非ヤラネバナ

ラスト云フ立派ナ結論ガ出マシタ場合ニハ、政府ハ強ヒテ臨時議會ヲ避ケヤウトスル考ハナイノデアリマスケレドモ、只今ノ所デハサウ云フコトニ付テノ見込ハゴザイマセヌ、矢張通常議會ヲ待ッテ成案ヲ具スルト云フ積リデ努力致スト云フ風ニ、大體考ヘテ參ッテ居リマスルノデ、總理カラモ臨時議會ノコトニ付テハ先程ノヤウナ御答辯ガアッタ譯デアリマス

○原委員 私共ノ考ト政府ノ考トハ非常ニ相違ガアリマスルノデ、是レ以上此根本ノ問題ニ付キマシテハ質問ヲ打切りマスルガ、唯他ノ點ニ付キマシテ伺ッテ見タイト思ヒマス、先程政府委員ヨリ御答辯ノアリマシタ、本年度ノ端境期ノ過剩米ガ約一千六七百萬石ダト云フコトデアリマシタガ、其中ニ於キマシテ政府ノ其當時所有ヲ致スベキ豫想ノ數量ハ、ドレ位デアルカト云フコトヲ伺ッテ見タイト思ヒマス、ソレトモ一ツハ臺灣米ニ對シテ本法ニ依テ買上ヲ行フノハ、相當マダ月日ガアリマスルカラ、ソレマデノ間ニ於キマシテ季節調節ヲ行ッテ、サウシテ季節調節ニ依ッテ相當ナ數量ヲ買上ゲルヤウナ御意思ハナイカドウカ、即チ移入調節ニ依テ買上ゲル以前ニ於キマシテ、相當ノ數量ヲ季節調節ニ依テ買上ゲ

ルコトニナリマスレバ、此移入調節ヲシナクテモ濟ムノデハナイカト云フヤウニモ考ヘマスルガ、其點ニ付テノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○後藤國務大臣 此移入調節法ガ成立シテ、之ニ基イテ買上ヲ行フ前ニ、季節調節ニ依ッテノ買上ヲスルト云フコトガナイカドウカ、ソレガ若シ行ハレ、バ、相當ナ效果ガアルノデハナイカト思フガ、ドウカト云フ御意見デアリマシタ、之ニハ一昨日モ田中君ノ御質問ニ一寸御答ヲシテ置キマシタガ、政府ハ只今ノ所季節調節ノ買上ヲ直チニ實行致スカドウカト云フコトニ付テハ、ハッキリ只今申上ゲ兼ねマス、米穀事情ニ應ジマシテ是ハ善處致シタイ積リデ、絶エズ事情ヲ觀察シナガラ考究ヲ怠ラズニ居リマスト云フコトヲ申上ゲテ、止メタイト思ヒマス

○荷見政府委員 是ハ只今ノ三月一日ノ調デハ、午前中ニ申上ゲマシタヤウニ、一千二百七十八萬餘石ゴザイマス、其後若モ公定價格ニ依ル買入ガ増加致シマスレバ、ソレダケ増加致シマスシ、尙ホ朝鮮ノ移入調節ノ爲ノ買上ヲ先日來御説明申上ゲマシタヤウニ、二百萬石、或ハ二百五十萬石モ致スト云フコトニナリマスレバ、相當多額ニ

ナリマスケレドモ、其中又政府米ノ保管狀況ノ如何ニ依リマシテハ、之ヲ他ニ整理賣却シナケレバナラヌ場合モアリマスノデ、何時モ此問題ダケハ判然タル御答ヲ申上ダ兼ネマスガ、大體千三百萬石程度カラ、千五百萬石程度位ニナルノデハナイカ、買入ガナケレバ減リマスシ、アレバ殖エマス、又整理賣却ガアルト減リマスノデ、ドウモハッキリシタコトヲ事實上申上セラレナイ、唯大體千二百三十萬石程度デナイカト思ヒマス

○川崎委員 一寸數字ノ質問ヲ：一昨日デスカ、三億萬圓ノ準備金ノ使途ニ付テハ内地米ヲ買フ、大體一千萬石買フ、ソレカラ端境期ニ千五百六十萬石買フ、其金方約二億五千百萬圓ト云フ話デアル、ソレニ對シテ證券利子及倉敷料ヲ併セテ大體三億萬圓ト見テ居ルト、斯ウ云フコトデアリマス、ソレニ間違アリマセヌカ

○荷見政府委員 少シ違ヒマスガ：

○川崎委員 サウデスカ、デモ大體其數字デアレバ、政府ノ買上餘力ガ、政府ノ辯明デ承ルト九千萬圓ト云フコトデアリマス、今政府所有ノ米ガ千二百七十九萬石ト言ヒマスケレドモ、是ハ大體千三百萬石ト諒解シテ居リマス、ソレダケアレバ、其中ノ假

令三百萬石五百萬石ヲ賣ルニシテモ、ソコニ相當ノ金ガ出テ參リマス、假ニ石二十圓トスレバ三百萬石トシテ六千萬圓デアリマスガ、二十圓トシナクテモ五千萬圓位ノ數字ニナルト思ヒマス、サウスレバ手持ノ金ガ九千萬圓ノ外ニ、政府ノ手持ノ米ヲ賣却スルコトニ依ッテ剩餘ガ出テ來マスカラ、ソレヲ大積リニ見テ一億四五千萬圓、是ハ極ク低目ニ見テ餘裕ガ生ジハセヌカ、此三億萬圓使ッテシマフ、假ノ見込ノ數字モ、餘程倉敷料、證券利子等ニ餘裕ノアルヤウナ見込デアリマスカラ、其計算デ行クト、大體ニ於テ三億萬圓マデ要ラナイデ、一億五千萬圓程デ宜イヤウニ思フ、今手持ノ金ト賣拂ノ米ト、ソレカラ新ニ要スルモノトデ、半分デ足リルヤウニ思フガ、餘裕ヲモウ少シ見テ、二億圓見當ノ金ガアレバ足リルヤウニ假計算ガ出テ來ルノデハナイカ、ソコハドウデスカ

○荷見政府委員 只今ノ川崎サンノ御話ニ

付テ、只今申上ゲマシタコト、關聯ガアルト思ヒマスノデ、モウ一應申上ゲテ置キマスガ、前ノ原サンノ御質問ハ、此端境期ニ幾ラニナルト云フコトデゴザイマシタ、ソレハ千七百八十萬石ト云フ現在ノ數ニ、若シ朝鮮米ヲ二百五十萬石買フト致シマスレ

バ、ソレニ、更ニ公定價格ノ買上ガアリマスレバ、ソレガ加ハリマス、併ナガラ其中整理賣却ヲ致スモノモアリマセウカラ、約千三百萬石程度ト見タナラバ宜イカト思ヒマスガ、ソレハ又動キマスト云フコトヲ申上ゲマシタ、其數字ハ千二百七十八萬石ニ二百五十九萬石ト云フモノヲ寄セマス、一千五百三十何萬石ニナリマス、ソレカラ實際持越ハ其程度デアレバ宜カラウ、其他ニ公定價格ノモノヲ加ヘレバ宜カラウ、申セバ整理賣却ヲ一ツモセヌデ宜シイト云フコトニナリマスガ、併シソレデハ是ダケノ米ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、幾分其間ニ出入ガアルグラウト云フノデ、千三百萬石或ハ五百萬石ノ間ト、非常ニボンヤリ申上ゲタノデアリマス、ソレカラ十月ノ端境ノ問題デアリマス、詰リ川崎サンノ御質問ノアリマシタ三億萬圓ノ問題ハドウカ、其間一寸話ヲ加ヘマスガ、一億五千萬圓ノ増額ノ分ハ、今年ノ詰リ昭和八年ノ產米並ニ昭和九年ノ產米ヲ通ジテ、約七百萬石位ノ見込デアリマス、ソレハ此前詳シク申上ゲマシタノデ申上ゲマセヌ、ソレヲ以テ大約石二十圓餘ト見テ、大體一億五千萬圓ト云フモノヲ見テ居リマス、ソレカラ三億圓ノ問題ハドウカト云フ御質問ニ對シテ

ハ、昨日私ガ申上ゲマシタノハ、公定價格ニ依ッテ約千萬石買ウト致シマス、ソレカラ出廻期デ申上ゲマス、今年ノ十一月以後明年ノ三月頃マデノ間デゴザイマスガ、ソレモ期節調節ノ買入ヲ只今ノ規定ニ依ッテ計算ヲ致シマシテ、内地ノミニ付テ六百七十萬石カラ百七十萬石ト云フ數字ガ出マス、約千六百六十萬石カラ千七百七十萬石ノ間デゴザイマシテ、其買入代金ニ充テル米穀證券ガ、只今ノヤウナ最低價格デ略見當ヲ付ケマシテ、二億七千五百萬圓バカリニナリマス、ソレカラ御承知ノ通りニ、今年持ッテ居リマス米穀ガ千三百萬石デアリマシテ、ソレニ又朝鮮臺灣ノ米七百萬石ヲ加ヘテ、ソレカラ新ニ千萬石餘リノ米ガ加ハリマス、其保管料ハ窮窟ニ見マシテ、實ハ四千五六百萬圓ニナリマスガ、今川崎サンノ御質問ノヤウニ、整理賣却ト云フモノガ其間ニアルト思フノデアリマス、幾分ナクテハ濟マヌト思ヒマスカラ、ソレヲ餘程狹ク見マシテ、四千五六百萬圓ノ保管料、ソレカラ非常ナ豐作ノ場合デ、又景氣ガ悪クテ米ガ下ルト云フヤウナコトニナリマス、相當程度ニ米價ヲ維持スルニハ、三億圓ト云フ金ヲ使フコトヲ想像シ得ルト云フ意味合ノコトヲ申上ゲタノデアリマス、數字ハ

只今申上ゲタ所デ御諒承ガ願ヘルト思ヒマス、唯斯様ナ豐作ガ又續イテ來タラドウカ、是ハ餘程疑問デアリマスガ、若シサウ云フコトガ確實ニ豫想サレマスナラバ、只今ノ資金増額ト云フモノモ考ヘナケレバナラヌノデアリマスガ、サウ云フ場合ニ備ヘル爲ニト云フ譯デ、應急ノ場合ニ計畫致シ得ルト云フダケノコトハシテ置カナケレバナラヌト思ヒマス、斯ウ云フヤウニ考ヘマシタ數字ヲ申上ゲタノデアリマス

○川崎委員 數字ノコトデスカラ更ニ確メテ置キマスガ、私ノ考ヘ方ハ一千万石内地買上、其他ニ百六七十萬石ト云フ數字ハ、是ハ合ッテ居リマシタガ、其計算ガ、私ノ申上ゲタ二億五千七百萬圓ト逆ニナッテ居リマス、二億七千五百萬圓、斯ウ云フヤウニ諒解致シマス、サウスルト三億圓ニ對シテハ二億五千萬圓ノ餘力シカナイコトニナッテ居ル、其ニ億五千萬圓ノ餘力ハ何ニ行クカト言ヘバ、倉敷料及證券ノ利子支拂ニ向ケル費用デアッテ、之ヲ約三億ト見ル、斯ウ云フヤウニ諒解シテ宜イ、ソコデ第二ノ御問ヲ申上ゲル、買收餘力ノ九千萬圓、整理米ノ賣却代金ハ大體推算シテ一億四千萬圓出テ來ルカラ、是ダケハ不要ニナル譯、餘力ト言ヘバ餘力デス、不要ト言ヘバ

不要ト言ヘルカラ、本當ニ切詰メタ勘定デ行ケバ、朝鮮臺灣米ノ買收ノ一億五千萬圓ノ外ニ、一億五千萬圓アレバ宜サ、ウニ思フガ、是ハ二億萬圓取ッテ置イテ、今ノ買收餘力ト、サウシテ整理米ノ賣却代金トデ、大體今年ノ端境期カラ來年ノ端境期ニ掛ケテ、政府ノ推算ダケデモ買收爲サル金ガアルヤウニ思ヘルノデスガ、サウデスカ

○荷見政府委員 只今ノ御話ハ整理賣却ガ、通常ノ時價デ最低價格ヲ下サズニ三百万石ナリ、或ハ四百萬石ナリ出來ル御見込ノ數字ノヤウニ思ヒマスガ、若シソレガ適當ノ價格デ其程度デ出來マスレバ、或ハ一億圓少シ餘ノ餘裕ガアルカト思ヒマス、是ハ私ノ申シマスノハ、非常ニ大豐作ガ參リマシテ、只今申上ゲマシタヤウナ買收ヲ實行シナケレバ、價格ガ維持出來ヌヤウナ場合ニ、ソレデモ使ヒ切ッテシマッテ、ソコニ一文モ無イト云フヤウナコトデハ、其使ヒ切リマス時ニ非常ニ米價ガ薄弱ニナル譯デアリマスカラ、一億圓前後ノ餘裕ト云フモノハ、如何ニ大豐作ガアリマシテモ持得ルト云フ程度ノ計算デナケレバ、從來ノ經驗ニ徴シマシテモ、ドウモ調節力ガ皆行カヌ、斯様ニ考ヘテ居ル譯デアリマス、ソレハ勿論九千二百萬圓デアリマスカ、或ハ一

億圓程度デアリマスカ、ソレ位ノ餘裕ヲ有ッテ居ナケレバナラヌ、斯ウ考ヘテ居リマス

○川崎委員 尙ホ幾多質問ハアリマスケレドモ、此際ハ此程度デ止メテ置キマス

○東委員 議事進行ニ付テハ色々質問モ行ハレマシテ、大體政府ノ意ノ在ル所モ分リマシタカラ、質問ノ打切りト力終了ト云フコトデナシニ、此場合暫ク休憩ヲ願ッテ、サウシテ各黨派ノ委員ノ方々ト懇談會ヲ開イテ、サウシテ各自ノ意嚮ヲ一ツ聽キタイト云フ考ヲ有ッテ居リマスカラ、ドウゾ暫ク休憩ヲ願ヒタイ、サウシテ更ニヤル必要ガアレバ繼續シテ開イテモ宜シイシ、本日ハソレデ止メルノナラバ御止メニナッテモ宜カラウト思ヒマスガ、如何デスカ、ドウカサウ云フコトニ一ツ願ヒマス

〔賛成ト呼フ者アリ〕

○石川委員長代理 マダ大分澤山質問者モ殘ッテ居リマスガ、今日ハ是デ止メテシマヒマスカ

○河野委員 今ノ東サンノ動議ヲ御諮リヲ願ヘバ宜シイ

○石川委員長代理 今東委員カラ暫時休憩ヲシテ、此問題ニ付テ協議ヲシタイト云フコトデアリマスガ、如何デアリマスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○石川委員長代理 ソレデハ暫時休憩致シマス

午後三時二分休憩

午後三時四十九分開議

○胎中委員長 休憩前ニ引續イテ開會致シマス、明日ハ午前十時ヨリ開會致スコトニシテ、本日ハ是ニテ散會致シマス
午後三時五十分散會